

科目名	総合英語 A (FB13A010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8: Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
2回	Unit 8: Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
3回	Unit 9 : Online Privacy and Identity Theft Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
4回	Unit 9 : Online Privacy and Identity Theft Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
5回	Unit 10: Robot Suit HAL Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
6回	Unit 10: Robot Suit HAL Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
7回	Unit 11: So, Sue Me Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
8回	Unit 11: So, Sue Me Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。後半に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 8の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
2回	Unit 8の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 9の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 9の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 10の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
6回	Unit 10の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 11の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
8回	Unit 11の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。最終評価試験に向けて備えておくこと。(標準時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13A020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 8: Isaac Lufkin p.48-50 障害をもった少年が障害を克服するエッセイを読み、動名詞、分詞の用法に習熟する。
2 回	Chapter 8: Isaac Lufkin p. 5 1 5 3 文法事項の確認とライティング問題をする。
3 回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire p. 54-56 消えた都市アトランティスのエッセイを読み、現在完了形と現在完了進行形に習熟する。
4 回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire p. 5 7 5 9 文法事項の確認とライティング問題をする。
5 回	Chapter10: Pope Francis: p. 60-62 新しいローマ法王に関するエッセイを読み、接続詞の用法に習熟する。
6 回	Chapter10: Pope Francis: p. 63 65 文法事項の確認とライティング問題をする。
7 回	Chapter 11: The Power of Meditation p.66-68 瞑想についてのエッセイを読み、比較級の用法に習熟する。
8 回	Chapter 8 ~ 1 1 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 8 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
2 回	Unit 8 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
3 回	Unit 9 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
4 回	Unit 9 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
5 回	Unit 10 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
6 回	Unit 10 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
7 回	Unit 11 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
8 回	Chapter 8 ~ 11の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。 標準時間 1 2 0 分

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better / Joan McConell 他 / 成 美堂 / 978-4-7917-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13A030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 外国語学習は地球市民へのパスポート (Focus Point: 助動詞の使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。小テスト (第 1 回) を行う。
2 回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 外国語学習は地球市民へのパスポート (Focus Point: 助動詞の使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テストの解説を行う。
3 回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player 両腕のないフットボール (Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。小テスト (第 2 回) を行う。
4 回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player 両腕のないフットボール (Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テストの解説を行う。
5 回	Chapter 9 Atlantis, The Lost Empire: Fact or Fiction? 失われたアトランティス帝国 (Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。小テスト (第 3 回) を行う。
6 回	Chapter 9 Atlantis, The Lost Empire: Fact or Fiction? 失われたアトランティス帝国 (Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テストの解説を行う。
7 回	Chapter 11 The Power of Meditation 瞑想の力 (Focus Point: 比較級) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。
8 回	Chapter 7, 8, 9, 11 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Chapter 7 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
2 回	Chapter 7 の本文を読み返し、テキストの 44-47 ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間 120 分)
3 回	Chapter 8 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
4 回	Chapter 8 の本文を読み返し、テキストの 50-53 ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間 120 分)
5 回	Chapter 9 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
6 回	Chapter 9 の本文を読み返し、テキストの 56-59 ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間 120 分)
7 回	Chapter 11 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
8 回	Chapter 7, 8, 9, 11 の本文と Focus Point で学習した文法事項を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間 120 分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特に Reading, Writing に重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針の A にもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400 点相当以上の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60）	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better / Joan McConnell 他 / 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13A040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 8: Global IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
2 回	Unit 8: Global IssuesのReading part(A House without a Toilet)の内容理解、文法演習 (受動態) を行う。
3 回	Unit 9: Japanese CultureのListening part、Reading partの単語を行う。
4 回	Unit 9: Japanese CultureのReading part(The Ninja: Facts vs. Myth))の内容理解、文法演習 (比較表現) を行う。
5 回	Unit 10: Human RightsのListening part、Reading partの単語を行う。
6 回	Unit 10: Human RightsのReading part(Stop Child Labor!)の内容理解、文法演習 (後置修飾) を行う。
7 回	Unit 11: Health & Medical IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
8 回	Unit 8-11の総復習と最終評価試験を実施する。 Unit 11:

回数	準備学習
1 回	テキスト 36 - 39 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間90分)
2 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
3 回	受動態を理解しておくこと。テキスト 41 - 43 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
5 回	比較表現を理解しておくこと。テキスト 46 - 49 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
7 回	後置修飾を理解しておくこと。テキスト 51 - 53 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Unit 8 - 11 で学んだ文法や単語について復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60%)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・ 毎回、辞書を持ってくること。 ・ 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバック

	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。 ・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13A050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 14 (助動詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
2 回	Unit 15 (前置詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
3 回	Unit 16 (形容詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
4 回	Unit 17 (副詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
5 回	Unit 18 (比較) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
6 回	Unit 19 (比較) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
7 回	Unit 20 (接続し) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
8 回	第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 14の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
2 回	Unit 15の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
3 回	Unit 16の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
4 回	Unit 17の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
5 回	Unit 18の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
6 回	Unit 19の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
7 回	Unit 20の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
8 回	第2回から第7回のところで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar Third Edition / 水島 孝 司 他 / 南雲堂 / 9784523178620
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13A060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13A070)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13A080)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン (じゅーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13A090)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13A100)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13A110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13B010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 8 : Spouse Hunting(p. 44-46) 語句や構文五注意を払いながら婚活賛成の意見を読む。
2 回	Chapter 8 : Spouse Hunting(p. 47-49) 語句や構文に注意を払いながら婚活反対の意見を読む。
3 回	Chapter 9: Space Exploration(p. 50-52) 語句や構文に注意をはらいながら宇宙開発賛成の意見を読む。
4 回	Chapter 9: Space Exploration(p. 53-55) 語句や構文に注意をはらいながら宇宙開発反対の意見を読む。
5 回	Chapter10: becoming a World Heritage Site(p. 56-58) 語句や構文に注意を払いながら世界遺産賛成の意見を読む。
6 回	Chapter11: Driverless Cars(p. 62-64) 語句や構文に注意を払いながら自動運転車賛成の意見を読む。
7 回	Chapter11: Driverless Cars(p. 62-64) 語句や構文に注意を払いながら自動運転車賛成の意見を読む。
8 回	Chapter 8 ~ 11 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Chapter 8 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間60分)
2 回	Chapter 8 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
3 回	Chapter 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
4 回	Chapter 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
5 回	Chapter 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
6 回	Chapter 11の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
7 回	Chapter119の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
8 回	Chapter 8 ~ 11の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。 標準時間 120分

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Taking Sides: Opinions For or Against/Mark J ewe; 他 / 朝日出版 / 978-4-255-15593-7C1082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13B020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2 回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4 回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
7 回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8 回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2 回	前回の授業の復習をすること Unit8を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4 回	前回の授業の復習をすること Unit9を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること Unit10を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8 回	Unit11を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 4 5 0 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、最終評価試験 6 0 %により成績を評価し、総計で 6 0 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IB・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 I A・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson 他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13B030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 8 :Artificial BrainのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
2回	Chapter 8 :Artificial BrainのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
3回	Chapter 9 : A Better Way to Tell the TimeのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
4回	Chapter 9 : A Better Way to Tell the TimeのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
5回	Chapter 10 : What to Do with All That Data?のReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
6回	Chapter 10 : What to Do with All That Data?のReadingを復習しながら、練習問題を解く。
7回	Chapter 11 : The Man Who Invented the World Wide WebのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
8回	Chapter 11 : The Man Who Invented the World Wide WebのReadingを復習しながら、練習問題を解く。Chapter 8 ~ 11の総復習と後半に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 8のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 8の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 9のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
4回	Chapter 9の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 10のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
6回	Chapter 10の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 11のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
8回	Chapter 11の練習問題を解いてくること。Chapter 8 ~ 11で学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(学習標準時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13B040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 8: Global IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
2 回	Unit 8: Global IssuesのReading part(A House without a Toilet)の内容理解、文法演習 (受動態) を行う。
3 回	Unit 9: Japanese CultureのListening part、Reading partの単語を行う。
4 回	Unit 9: Japanese CultureのReading part(The Ninja: Facts vs. Myth))の内容理解、文法演習 (比較表現) を行う。
5 回	Unit 10: Human RightsのListening part、Reading partの単語を行う。
6 回	Unit 10: Human RightsのReading part(Stop Child Labor!)の内容理解、文法演習 (後置修飾) を行う。
7 回	Unit 11: Health & Medical IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
8 回	Unit 8-11の総復習と最終評価試験を実施する。 Unit 11:

回数	準備学習
1 回	テキスト 36 - 39 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間90分)
2 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
3 回	受動態を理解しておくこと。テキスト 41 - 43 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
5 回	比較表現を理解しておくこと。テキスト 46 - 49 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
7 回	後置修飾を理解しておくこと。テキスト 51 - 53 ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Unit 8 - 11 で学んだ文法や単語について復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・ 毎回、辞書を持ってくること。 ・ 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバック

	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。 ・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13B050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	笠本晃代* (かさととてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Global Issues を精読し、j重要構文・表現を学習する。
2回	Unit 8 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
3回	Unit 9 Japanese Culture を精読し、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit 9 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
5回	Unit 10 Human Rights を精読し、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit 10 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
7回	Unit 11 Health & Medical Issues を精読し、j重要構文・表現を学習する。
8回	Unit 8-11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
2回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
4回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
6回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 8-11の本文tで学習した文法事項を復習しておくこと。 標準時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題40%、最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / 谷口真理 / 金星堂 / 9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13B060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13B070)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13B080)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン (じゅーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13B090)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13B100)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13B110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13B120)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第9課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
2 回	前回の宿題について解答と解説する。 第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
3 回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
4 回	前回の宿題について解答と解説する。 第11課：補語について説明する。
5 回	第11課：経験や状態を表す助詞について説明する。
6 回	前回の宿題について解答と解説する。 第12課：比喻を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
7 回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
8 回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課から第12課の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書と教科書ウェブページで、春学期の復習をしっかりとすること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13C010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8: Bullying (p. 49-51)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
2回	Unit 8: Bullying (p. 52-54)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
3回	Unit 9: Japan's LGBTs (p. 55-57)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
4回	Unit 9: Japan's LGBTs (p. 59-61)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
5回	Unit 10: Jsexism and gender roles (p. 61-63)ジェンダーと男女差別会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
6回	Unit 10: Jsexism and gender roles (p. 64-66)ジェンダーと男女差別会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
7回	Unit 11: Sleeping 子どもが親離れするのはいつかということに関して会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
8回	Chapter 8 ~ 11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 8の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
2回	Unit 8の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
3回	Unit 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
4回	Unit 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
5回	Unit 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
6回	Unit 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
7回	Unit 11の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
8回	Chapter 8 ~ 11の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。 標準時間 120分

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13C020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2 回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4 回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
7 回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8 回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2 回	前回の授業の復習をすること Unit8を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4 回	前回の授業の復習をすること Unit9を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること Unit10を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8 回	Unit11を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 4 5 0 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、最終評価試験 6 0 %により成績を評価し、総計で 6 0 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IB・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 I A・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson 他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13C030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Warm-upとして10分間多読をする。今後の授業の進め方について説明する。Chapter 11 The Man Who Invented the World Wide Web: ReadingのVocabularyをし、Readingを黙読&音読をする。
2 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 11 The Man Who Invented the World Wide Web: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
3 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 12 The Biggest Store in the World: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
4 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 13 Powering the Home of the Future: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
5 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 14 Steve Jobs and Friends: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
6 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 15 Cars of the 21st Century: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
7 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 11から15までの総復習をする。
8 回	Chapter 11～15の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書に目を通し、Chapter 11の導入部の日本語のところを読み、Vocabularyをしておくこと。(標準学習時間40分)
2 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
3 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
4 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
5 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
6 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
7 回	いままで学習したChapter 11から15までのよくわからなかった箇所や文法項目の洗い出しをしておくこと。(標準学習時間45分)
8 回	Chapter 11～15の本文と学習した語彙や文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題20% 多読20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー

教科書	It's a Wired World / Daniel O'keeffe Tetsuo Shibagaki / SEIBIDO / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13C040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	笠本晃代* (かさととてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Global Issues を精読し、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit 8 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
3回	Unit 9 Japanese Culture を精読し、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit 9 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
5回	Unit 10 Human Rights を精読し、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit 10 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
7回	Unit 11 Health & Medical Issues を精読し、重要構文・表現を学習する。
8回	Unit 8-11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
2回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
4回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
6回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 8- 11 の本文で学習した文法事項を復習しておくこと。標準時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / 谷口真理 / 金星堂 / 9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13C050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 7「旅に出よう」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (不定詞と動名詞) のセクションを行う。小テスト (第1回) を行う。
2 回	Unit 7「旅に出よう」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (不定詞と動名詞)、Vocabulary のセクションを行う。小テストの解説を行う。
3 回	Unit 8「パーティーを開こう!」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (現在分詞) のセクションを行う。小テスト (第2回) を行う。
4 回	Unit 8「パーティーを開こう!」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (現在分詞)、Vocabulary のセクションを行う。小テストの解説を行う。
5 回	Unit 9「割れた窓?」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (過去分詞) のセクションを行う。小テスト (第3回) を行う。
6 回	Unit 9「割れた窓?」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (過去分詞)、Vocabulary のセクションを行う。小テストの解説を行う。
7 回	Unit 10「スポーツをしよう?」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (現在完了形) のセクションを行う。
8 回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキストの37-39ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	テキストの40-42ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	テキストの43-46ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	テキストの46-48ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	テキストの49-51ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	テキストの51-54ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	テキストの55-57ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Unit 7 - 10の本文、練習問題と小テストを復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13C060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を 参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13C070)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を 参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13C080)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン (じゅーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	OrientationDuring class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13C090)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13C100)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13C110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13C120)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第9課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
2 回	前回の宿題について解答と解説する。 第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
3 回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
4 回	前回の宿題について解答と解説する。 第11課：補語について説明する。
5 回	第11課：経験や状態を表す助詞について説明する。
6 回	前回の宿題について解答と解説する。 第12課：比喻を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
7 回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
8 回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課から第12課の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書と教科書ウェブページで、春学期の復習をしっかりとすること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13D010)
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation - what is debate?
2回	Choosing a topic: affirmative versus negative teams. Topics such as: How can we get rid of bullying?; the Quarter Systems - advantages and disadvantages; which country do you think is best and why? ; Globalization
3回	Brainstorming resolutions and giving reasons
4回	Examples, common sense, expert opinions, statistics
5回	Affirmative speech: cross-examination by negative - peer voting
6回	Negative speech: cross-examination by affirmative - peer voting
7回	Negative rebuttal: peer voting
8回	Affirmative rebuttal: cross-examination by negative - peer voting.

回数	準備学習
1回	Research about debating techniques. (標準学習時間 60分)
2回	What topics are you interested in debating about - prepare to discuss your reasons. (標準学習時間 120分)
3回	Prepare your resolutions and reasons. (標準学習時間 120分)
4回	Research your topic. (標準学習時間 120分)
5回	Prepare for the next speech by considering what questions you are likely to be asked. (標準学習時間 120分)
6回	Prepare for the next speech by considering what questions you are likely to be asked or questions you will ask. (標準学習時間 120分)
7回	Prepare for the next speech by considering what questions you are likely to be asked or questions you will ask. (標準学習時間 120分)
8回	Prepare for the next speech by considering what questions you are likely to be asked or questions you will ask. (標準学習時間 120分)
12回)

講義目的	This course aims to help students acquire speaking and listening skills useful in an increasingly globalised world. They will be expected to develop critical speaking skills as well as writing and reading skills. (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	The goal of this course is to discuss and debate issues in English.

キーワード	Discussion, Debate, Topics
成績評価（合格基準60	Final exam 60% Active participation in classroom activities 30% Peer voting 10%
関連科目	総合英語I・II・III・IV, 発信英語I・II・III, 実用英語、TOEICセミナー、 応用英語I・II, 専門英語I・II
教科書	No textbook. Materials will be provided.
参考書	Not necessary. 講義の中で適宜指示する
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	These courses are for intermediate and advanced students. They are actively encouraged to express themselves in English. 20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。 毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 【月5水5】 (FB13E310)
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	松村朝雄 (まつむらともお), 黒木慎太郎 (くろきしんたろう)
対象学年	3 年
開講学期	秋1
曜日時限	月曜日 5時限 / 水曜日 5時限
対象クラス	応用数学科 (~ 16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	連立方程式について講義・演習をする。 (黒木 慎太郎)
2 回	行列の演算について講義・演習をする。 (黒木 慎太郎)
3 回	掃き出し法について講義・演習をする。 (松村 朝雄)
4 回	行列による連立方程式の解き方について講義・演習をする。 (松村 朝雄)
5 回	ベクトル空間、基底について講義をする。 (黒木 慎太郎)
6 回	ベクトル空間、基底について演習をする。 (黒木 慎太郎)
7 回	数学関連の英語のニュースを読む。 (松村 朝雄)
8 回	行列式について講義・演習をする。 (松村 朝雄)
9 回	線形変換について講義をする。 (黒木 慎太郎)
10 回	線形変換について演習をする。 (黒木 慎太郎)
11 回	固有値・固有ベクトルについて講義をする。 (松村 朝雄)
12 回	固有値・固有ベクトルについて演習をする。 (松村 朝雄)
13 回	ケーリーハミルトンの定理について講義をする。 (黒木 慎太郎)
14 回	ケーリーハミルトンの定理について演習をする。 (黒木 慎太郎)
15 回	数学関連の英語のニュースを読む。 (黒木 慎太郎)

回数	準備学習
1 回	1年次の線形代数を復習すること。(標準学習時間 3 時間)
2 回	連立方程式について復習すること。(標準学習時間 3 時間)

3 回	行列の演算について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
4 回	掃き出し法について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
5 回	行列による連立方程式の解き方について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
6 回	ベクトル空間、基底について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
7 回	ベクトル空間、基底について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
8 回	ベクトル空間、基底について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
9 回	行列式について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
1 0 回	行列式について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
1 1 回	線形変換について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
1 2 回	線形変換について復習すること。(標準学習時間 3 時間)
1 3 回	固有値・固有ベクトルについて復習すること。(標準学習時間 3 時間)
1 4 回	固有値・固有ベクトルについて復習すること。(標準学習時間 3 時間)
1 5 回	ケーリー・ハミルトンの定理について復習すること。(標準学習時間 3 時間)

講義目的	線形代数と連立方程式の関係について、英語で復習し、理解を深めることを目標とする。
達成目標	行列の性質、ベクトル空間の理論を理解する(B)。またその運用方法や応用を修得する(A,C)。また、それらの知識技術を英語で他人と共有し議論することができる(D,E)。
キーワード	なし
成績評価(合格基準60)	小テスト 4 0 %、課題提出 6 0 %により、成績を評価し、そう 6 0 点以上で合格とする。
関連科目	なし
教科書	なし
参考書	毎回の授業で、プリントを配り、それを元に授業を行います。
連絡先	A2号館 7 階黒木研究室および松村研究室
注意・備考	なし
試験実施	実施しない

科目名	総合英語 A (FB13F010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の進め方等の確認をする。Unit 8 Eggs Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 8 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 9 Online Privacy and Identity Theft の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
4回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 9 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 10 Robot Suit HAL の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
6回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 10 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 11 So, Sue Me を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
8回	Unit 8 ~ 11 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 8 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語や表現を調べて内容を理解し、P.46 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 8 の本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。P47 ~ P.48 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 9 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.52 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 9 の本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。P53 ~ P.54 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 10 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.58 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 10 の本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。P59 ~ P.60 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 11 のStep1とStep2 に答え、本文を読むこと。分からない単語や表現を調べて内容を理解し、P.64 ~ P.65 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
8回	Unit 8 ~ 11の本文と、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13F020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥 * (あかはねみどり *)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 8 Isaac Lufkin:The Armless Football Playerの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
2 回	Chapter 8 Isaac Lufkin:The Armless Football Playerの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
3 回	Chapter 9 Atlantis, The Lost Empire : Fact or Fiction?の本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
4 回	Chapter 9 Atlantis, The Lost Empire : Fact or Fiction?の文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
5 回	Chapter 10 Pope Francis : A New Kind of Popeの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
6 回	Chapter 10 Pope Francis : A New Kind of Popeの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
7 回	Chapter 11 The Power of Meditationの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
8 回	Chapter 11 The Power of Meditationの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。Chapter 8 ~ 11 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Chapter 8 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
2 回	Chapter 8の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの50-53ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
3 回	Chapter 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4 回	Chapter 9の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの56-59ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
5 回	Chapter 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
6 回	Chapter 10の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの62-65ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
7 回	Chapter 11の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
8 回	Chapter 11の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの67-70ページの問題を解いておくこと。Chapter 8 ~ 11で学んだ教科書の部分に再度目を通し、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
------	---

達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well Write Better / John McConnell / 成美堂 / 9784791947874
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13F030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	下林千賀子* (しもばやしちかこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
2 回	Lesson 8 ショッピング、オンラインショッピング、ディスカウントストアでのショッピングについて学習する。
3 回	Lesson 8 ショッピング、オンラインショッピング、ディスカウントストアでのショッピングについて学習する。
4 回	Lesson9休日、予定表、バスツアーで時の表現を学習する。
5 回	Lesson9休日、予定表、バスツアーで時の表現を学習する。
6 回	Lesson10 大学生活、大学生活での行事を学習する。助動詞を使つての表現を学習する。
7 回	Lesson10 大学生活、大学生活での行事を学習する。助動詞を使つての表現を学習する。
8 回	総復習と最終評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Lesson 7 健康について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
2 回	Lesson 8 ショッピングについて語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
3 回	Lesson 8 ショッピングについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
4 回	Lesson 9 休日について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson 9 休日について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
6 回	Lesson 10 大学生活について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
7 回	Lesson 10 大学生活について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
8 回	Lesson 7 ~ 10 のテキストと学習した語句、文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13F040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	石田美佐江 (いしだみさえ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。 多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson7 (健康) 後半を学習する。様々な疑問詞を使って英語を書く練習をする。 健康調査票の質問事項を英語で表現する。
2 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson8 (ショッピング) 前半を学習する。商品情報をと記入済のオーダーフォームを見て設問に対する解答を確認する。
3 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson8 (ショッピング) 後半を学習する。名詞の個数を英語で表現する。 パートナーと買い物リストを完成させる。
4 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson9 (休日) 前半を学習する。バスツアーのサイトを読んで設問に対する解答を確認する。
5 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson9 (休日) 後半を学習する。時を英語で表現する。
6 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson10 (大学生活) 前半を学習する。サトシが送ったメールとそれへの返信メールを読んで設問に対する解答を確認する。
7 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson10 (大学生活) 後半を学習する。絵の内容について助動詞を使って英語で表現する。 英語でアドバイスを考える。
8 回	第 2 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	シラバスを見ておくこと。 pp.45-47を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 (標準学習時間90分)
2 回	pp.48-50を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 (標準学習時間90分)
3 回	pp.51-53を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
4 回	pp.54-56を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
5 回	pp.57-59を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
6 回	pp.60-63を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)

7 回	pp.63-65を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し音声を聞き口頭で練習しておくこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13F050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。Unit 7 [動詞-ing] は「(今) ~している」という意味だけじゃない (pp. 47-49) を理解し演習を行う。
2回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 50-52) を理解し演習を行う。
3回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 53-55) を理解し演習を行う。
4回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 56-58) を理解し演習を行う。
5回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 59-61) を理解し演習を行う。
6回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 62-64) を理解し演習を行う。
7回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 65-67) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 7 [動詞-ing] は「(今) ~している」という意味だけじゃない (pp. 47-49) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 50-52) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 53-55) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 56-58) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 59-61) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 62-64) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 65-67) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー

教科書	Grammar on Target / Chiharu Higuchi 他 / センゲージラーニング / 9784863123113
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 A (FB13F060)
英文科目名	German II A
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
2 回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3 回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
4 回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
5 回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
6 回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
7 回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
8 回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1 回	L e k t i o n 6 27ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)
2 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 6 29ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 31ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 33ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 32ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 35ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 37ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 36ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。試験のための準備をすること。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1) ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2) 簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3) 自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(現在時称以外に過去・現在完了・未来などの時称を扱う。形容詞および複合動詞を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語(過去時称、完了時称を含む)の文章を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 B、ドイツ語 B
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / (白水社): 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・ 毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・ 受講者数の上限を100名とする。 ・ 最終評価試験終了後解説を行なう。 ・ 授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。

試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13F070)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。
2 回	生煎包你吃过吗? (1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘~極了’)などの表現を学習する
3 回	我有点儿饿了。(1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺~的’)などの表現を学習する
4 回	上海经常下雨吗?(1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’)などの表現を学習する
5 回	第10~12課を復習する
6 回	多少钱一份儿?1.値段の言い方2.‘太~了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’)などの表現を学習する
7 回	吃饱了吗?(1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’)などの表現を学習する
8 回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
1 回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
2 回	第10課【上海の軽食】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3 回	第11課【ちょっとお腹が空いた】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4 回	第12課【突然の雨】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5 回	第10~12課を予習しておくこと(標準時間120分)
6 回	第13課【上海料理を食べる】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7 回	第14課【お腹がいっぱいです】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
8 回	第10~14課を予習しておくこと(標準時間120分)
9 回)

講義目的	前期に続きテキストの内容に沿って、文法やより応用的な会話力を高めます。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基礎文法を完成・応用会話ができるように
キーワード	会話・表現

成績評価（合格基準60	最終評価試験 100 %により成績を評価し、総計で60 %以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
関連科目	中国語
教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語一 / 楊 凱栄 張 麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 C1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13F080)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	林正黙* (いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第13課「前期のまとめ」にする。
2回	第13課「この靴はいくらですか」にする。
3回	第14課「運転出来ますか1」にする。
4回	第14課「運転出来ますか2」にする。
5回	第15課「韓国の食べ物は好きですか1」にする。
6回	第15課「韓国の食べ物は好きですか2」にする。
7回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか1」にする。
8回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか2」にする。 最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	ハングル文字の読み書きを復習すること(準備学習時間60分)
2回	漢語数詞を予習すること(準備学習時間60分)
3回	韓国語の可能体について調べてみること(標準学習時間60分)
4回	第14課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
5回	否定文の作り方について調べてみること(準備学習時間60分)
6回	1 第15課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
7回	非格形式について調べてみること(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持つてもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) 日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。 2) 簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
成績評価(合格基準60%)	最終評価試験 100%
関連科目	ハングル
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞琰 著/白帝社
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13G010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8: Bullying (p. 49-51)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
2回	Unit 8: Bullying (p. 52-54)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
3回	Unit 9: Japan's LGBTs (p. 55-57)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
4回	Unit 9: Japan's LGBTs (p. 59-61)いじめについての会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
5回	Unit 10: Jsexism and gender roles (p. 61-63)ジェンダーと男女差別会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
6回	Unit 10: Jsexism and gender roles (p. 64-66)ジェンダーと男女差別会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
7回	Unit 11: Sleeping 子どもが親離れするのはいつかということに関して会話、エッセイを読み、正しい内容把握に努める。正しい英文構造を学ぶ。
8回	Chapter 8 ~ 11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 8の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
2回	Unit 8の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
3回	Unit 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
4回	Unit 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
5回	Unit 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
6回	Unit 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
7回	Unit 11の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
8回	Chapter 8 ~ 11の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。 標準時間 120分

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c008 /
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13G020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の進め方等の確認をする。Chapter 8 Artificial Brains の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
4回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 9 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 10 What to Do with All that Data? の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
6回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 10 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 11 The Man Who Invented the World Wide Web を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8回	Chapter 8 ~ 11 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 8 P.36 ~ P.38 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
2回	Chapter 8 P.39 ~ P.40 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Chapter 9 P.41 ~ P.43 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
4回	Chapter 9 P.44 ~ P.45 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
5回	Chapter 10 P.46 ~ P.48 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
6回	Chapter 10 P.49 ~ P.50 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
7回	Chapter 11 P.51 ~ P.53 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
8回	Chapter 8 ~ 11の本文と学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13G030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 8 :Artificial BrainのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
2回	Chapter 8 :Artificial BrainのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
3回	Chapter 9 : A Better Way to Tell the TimeのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
4回	Chapter 9 : A Better Way to Tell the TimeのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
5回	Chapter 10 : What to Do with All That Data?のReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
6回	Chapter 10 : What to Do with All That Data?のReadingを復習しながら、練習問題を解く。
7回	Chapter 11 : The Man Who Invented the World Wide WebのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
8回	Chapter 11 : The Man Who Invented the World Wide WebのReadingを復習しながら、練習問題を解く。Chapter 8 ~ 11の総復習と後半に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 8のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 8の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 9のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
4回	Chapter 9の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 10のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
6回	Chapter 10の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 11のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
8回	Chapter 11の練習問題を解いてくること。Chapter 8 ~ 11で学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(学習標準時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13G040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	下林千賀子* (しもばやしちかこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
2 回	Lesson 8 ショッピング、オンラインショッピング、ディスカウントストアでのショッピングについて学習する。
3 回	Lesson 8 ショッピング、オンラインショッピング、ディスカウントストアでのショッピングについて学習する。
4 回	Lesson9休日、予定表、バスツアーで時の表現を学習する。
5 回	Lesson9休日、予定表、バスツアーで時の表現を学習する。
6 回	Lesson10 大学生生活、大学生生活での行事を学習する。助動詞を使つての表現を学習する。
7 回	Lesson10 大学生生活、大学生生活での行事を学習する。助動詞を使つての表現を学習する。
8 回	総復習と最終評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Lesson 7 健康について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
2 回	Lesson 8 ショッピングについて語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
3 回	Lesson 8 ショッピングについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
4 回	Lesson 9 休日について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson 9 休日について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
6 回	Lesson 10 大学生生活について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
7 回	Lesson 10 大学生生活について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
8 回	Lesson 7 ~ 10 のテキストと学習した語句、文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13G050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。Unit 7 [動詞-ing] は「(今) ~している」という意味だけじゃない (pp. 47-49) を理解し演習を行う。
2回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 50-52) を理解し演習を行う。
3回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 53-55) を理解し演習を行う。
4回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 56-58) を理解し演習を行う。
5回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 59-61) を理解し演習を行う。
6回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 62-64) を理解し演習を行う。
7回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 65-67) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 7 [動詞-ing] は「(今) ~している」という意味だけじゃない (pp. 47-49) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 50-52) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 8 述語動詞の形で時制を決める Part 2 (pp. 53-55) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 56-58) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 9 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 1 (pp. 59-61) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 62-64) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Unit 10 <前置詞 + 名詞> で表現の幅を広げる Part 2 (pp. 65-67) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー

教科書	Grammar on Target / Chiharu Higuchi 他 / センゲージラーニング / 9784863123113
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 A (FB13G060)
英文科目名	German II A
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
2 回	第 6 章の練習問題について演習を行う。
3 回	第 6 章の読章について練習する。
4 回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
5 回	第 7 章の練習問題について演習する。
6 回	第 7 章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
7 回	Z U 不定詞と第 8 章の練習問題について説明、演習を行う。
8 回	第 8 章の読章を練習し、最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	ドイツ語 で学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
2 回	第 6 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
3 回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第 6 章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
4 回	第 7 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
5 回	枠構造、副文を中心に第 7 章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
6 回	第 7 章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
7 回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第 8 章の練習問題 1, 2 を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
8 回	話法の助動詞、未来形、Z U 不定詞の重要事項を整理し、第 8 章の読章を調べておくこと。また、試験の準備をしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)

講義目的	ドイツ語 で学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	辞書の正しい使い方を身につけ、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 1 0 0 % により成績を評価し、6 0 % 以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13G070)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。
2 回	生煎包你吃过吗? (1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’)などの表現を学習する
3 回	我有点儿饿了。(1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’)などの表現を学習する
4 回	上海经常下雨吗?(1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’)などの表現を学習する
5 回	第10～12課を復習する
6 回	多少钱一份儿?1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’)などの表現を学習する
7 回	吃饱了吗?(1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’)などの表現を学習する
8 回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
1 回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
2 回	第10課【上海の軽食】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3 回	第11課【ちょっとお腹が空いた】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4 回	第12課【突然の雨】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5 回	第10～12課を予習しておくこと(標準時間120分)
6 回	第13課【上海料理を食べる】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7 回	第14課【お腹がいっぱいです】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
8 回	第10～14課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的	前期に続きテキストの内容に沿って、文法やより応用的な会話力を高めます。 テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、 および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く 関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基礎文法を完成・応用会話ができるように
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と

	する。
関連科目	中国語
教科書	LOVE!上海 - 初級中国語－ / 楊 凱栄 張 麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 C1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13G080)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	林正黙* (いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第13課「前期のまとめ」にする。
2回	第13課「この靴はいくらですか」にする。
3回	第14課「運転出来ますか1」にする。
4回	第14課「運転出来ますか2」にする。
5回	第15課「韓国の食べ物は好きですか1」にする。
6回	第15課「韓国の食べ物は好きですか2」にする。
7回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか1」にする。
8回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか2」にする。 最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	ハングル文字の読み書きを復習すること(準備学習時間60分)
2回	漢語数詞を予習すること(準備学習時間60分)
3回	韓国語の可能体について調べてみること(標準学習時間60分)
4回	第14課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
5回	否定文の作り方について調べてみること(準備学習時間60分)
6回	1 第15課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
7回	非格形式について調べてみること(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持つてもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) 日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。 2) 簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
成績評価(合格基準60%)	最終評価試験 100%
関連科目	ハングル
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞琰 著/白帝社
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13H010)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	華信来* (かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	中国語 を復習する
2回	想、要、住在、会話を勉強する
3回	給、略字、会話を勉強する
4回	限定語、会話を勉強する
5回	是~的、略字、会話を勉強する
6回	会、会話を勉強する
7回	結果補語、略字、会話を勉強する
8回	過、略字、会話を勉強する 最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1回	発音、文法、略字、会話を復習すること(準備学習時間120分)
2回	習った地名を調べること(準備学習時間120分)
3回	人称代詞を復習すること(準備学習時間120分)
4回	名詞を調べること(準備学習時間120分)
5回	地名、年、月、日を復習すること(準備学習時間120分)
6回	動詞を読むこと(準備学習時間120分)
7回	過去(時制)を調べること(準備学習時間120分)
8回	動詞を復習すること(準備学習時間180分)

講義目的	中国語 で習得した能力を土台にし、文型と文法事項を習得し、比較的簡単な文章の読解力を養成することを主たる目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	ある程度の略字、文法と会話の習得。
キーワード	略字、文法、会話
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)
関連科目	中国語
教科書	中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明・「みんなで中国語」朝日出版社
参考書	使用しない。
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13H020)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。
2 回	生煎包你吃过吗? (1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘~極了’)などの表現を学習する
3 回	我有点儿饿了。(1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺~的’)などの表現を学習する
4 回	上海经常下雨吗?(1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’)などの表現を学習する
5 回	第10~12課を復習する
6 回	多少钱一份儿?1.値段の言い方2.‘太~了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’)などの表現を学習する
7 回	吃饱了吗?(1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’)などの表現を学習する
8 回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
1 回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
2 回	第10課【上海の軽食】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3 回	第11課【ちょっとお腹が空いた】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4 回	第12課【突然の雨】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5 回	第10~12課を予習しておくこと(標準時間120分)
6 回	第13課【上海料理を食べる】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7 回	第14課【お腹がいっぱいです】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
8 回	第10~14課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的	前期に続きテキストの内容に沿って、文法やより応用的な会話力を高めます。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基礎文法を完成・応用会話ができるように
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と

	する。
関連科目	中国語
教科書	LOVE!上海 - 初級中国語一 / 楊 凱栄 張 麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 C1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13H030)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	河智弘* (はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	前期の復習。後期の講義の進め方を説明する。
2回	数字を使って日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
3回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
4回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
5回	韓国映画の会話を理解、練習する。
6回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
7回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
8回	まとめ(45分)と最終評価試験

回数	準備学習
1回	後期の授業の内容を確認すること。(標準学習時間120分)
2回	教科書の会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
3回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
4回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
5回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
6回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
7回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
8回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)

講義目的	前期で学んだ韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	前期で学んだ韓国語の基礎の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。基本文型と文法を会話文の中で習得し、日韓の文化の比較になる読解文も取り入れる。韓国語能力試験1級合格を目標とする。

キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
成績評価（合格基準60	小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihongha.jp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H040)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「The Worlds Oldest Creature?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
2 回	引き続き「The Worlds Oldest Creature?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3 回	「Lazy Ants」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
4 回	引き続き「Lazy Ants」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	「(Almost) Vegetarian Bears」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
6 回	引き続き「(Almost) Vegetarian Bears」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
7 回	「Animals and Earthquakes」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終的な評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「The Worlds Oldest Creature?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「The Worlds Oldest Creature?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3 回	「Lazy Ants」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Lazy Ants」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「(Almost) Vegetarian Bears」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	「(Almost) Vegetarian Bears」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「Animals and Earthquakes」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8 回	第1回から第7回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解し、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H050)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	大野浩恵 * (おおのひろえ *)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 11: (Almost) Vegetarian Bears 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
2 回	Unit 11: (Almost) Vegetarian Bears 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 12: Animals and Earthquakes 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
3 回	Unit 12: Animals and Earthquakes 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
4 回	Unit 13: LiquiGlide 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
5 回	Unit 13: LiquiGlide 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 14: Unbreakable Glass 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
6 回	Unit 14: Unbreakable Glass 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
7 回	Unit 15: Robots Are Winning 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
8 回	Unit 15: Robots Are Winning 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 11の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間90分）
2 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 12の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間100分）
3 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。（標準学習時間90分）
4 回	Unit 13の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間90分）
5 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 14の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間100分）
6 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。（標準学習時間90分）
7 回	Unit 15の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間90分）
8 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 11-15の復習しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	提出課題16%、単元テスト20%、最終評価試験64%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch、委文光太郎 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H060)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit8: A New Antibiotic Found in the Soil 語彙 、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
2回	Unit8: A New Antibiotic Found in the Soil 語彙 、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
3回	Unit9: The World's Oldest Creature 語彙、文法事項に注意 しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
4回	Unit9: The World's Oldest Creature 語彙、文法事項に注意 しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
5回	Unit10: Lazy Ants 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ 。内容、文法事項等についての練習問題をする。
6回	Unit10: Lazy Ants 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ 。内容、文法事項等についての練習問題をする。
7回	Unit11: Almost Vegetarian Bears 語彙、文法事項に注意しな がら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
7回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 4から6までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を 復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセン テンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, I B, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch and Kotaro Sh itori / 成美堂 / 978-4-7919-6025-5C1082

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H070)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越洋子* (とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち, 生きる喜びを増す手助けをしてくれるが, まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
2回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
3回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
4回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
5回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
6回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し, その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H080)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equations (pp. 42-43)を理解し演習を行う。
2回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Muscles (pp. 48-49)を理解し演習を行う。
3回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory System (pp. 50-51)を理解し演習を行う。
4回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive System (pp. 52-53)を理解し演習を行う。
5回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous System (pp. 54-55)を理解し演習を行う。
6回	Lesson 6 Electricity Part 1 Electric Charge (pp. 60-61)を理解し演習を行う。
7回	Lesson 6 Electricity Part 2 Electric Circuit (pp. 62-63)を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equations (pp. 42-43)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Muscles (pp. 48-49)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory System (pp. 50-51)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive System (pp. 52-53)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous System (pp. 54-55)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Lesson 6 Electricity Part 1 Electric Charge (pp. 60-61)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 6 Electricity Part 2 Electric Circuit (pp. 62-63)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I / Taichi Kameyam a他 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H090)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 7 Solar Power の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。太陽エネルギーに関する英語と、動名詞の用法の理解を深める演習をする。
2回	Unit 8 Earthquakes の Reading (p.36) を精読し、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
3回	Unit 8 Earthquakes の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。地震に関する英語と分詞の用法（形容詞的役割）の理解を深める演習をする。
4回	Unit 9 Hurricanes の Reading (p.40) を精読し、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
5回	Unit 9 Hurricanes の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。台風やハリケーンに関する英語と、受動態の用法の理解を深める演習をする。
6回	Unit 10 Volcanoes の Reading (p.44) を精読し、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
7回	Unit 10 Volcanoes の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。火山に関する英語と、関係代名詞の種類の理解を深める演習をする。
8回	秋1学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 7 Solar Power の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間100分）
2回	Unit 8 Earthquakes の Reading (p.36) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間120分）
3回	Unit 8 Earthquakes の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間100分）
4回	Unit 9 Hurricanes の Reading (p.40) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間120分）
5回	Unit 9 Hurricanes の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間100分）
6回	Unit 10 Volcanoes の Reading (p.44) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間120分）
7回	Unit 10 Volcanoes の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。（標準学習時間100分）
8回	秋1学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。）
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価（合格基準60%）	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences 『理工系英語の基本リテラシー』 / 鈴木栄 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13H100)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equationsの専門用語、助動詞 + 受動態を用いた重要構文を学習する。小テスト (第 1 回) を行う。
2 回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equationsの専門用語、both A and B, not A or Bの相関接続詞を用いた重要構文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Musclesの専門用語、部分否定、不定代名詞oneを用いた重要構文を学習する。小テスト (第 2 回) を行う。
4 回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory Systemの専門用語、関係副詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
5 回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive Systemの専門用語、句動詞を使った受動態、動名詞の受動態、受動態の進行形を学習する。小テスト (第 3 回) を行う。
6 回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous Systemの専門用語、結果構文を学習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festivalの専門用語、感嘆文、so that構文を学習する。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13H120)
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
2回	Unit 7 First Be Sure to ... Pages 44 to 46 and get into pairs to discuss conversation topics. Think about your presentation topic
3回	Unit 7 First Be Sure to ... Pages 47 to 49 and work on 1st conversation. Give your presentation topic to the teacher
4回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 52 and present your 1st conversation. Work on your presentation
5回	Unit 8 Step by Step Pages 53 to 55. Discuss your next conversation topic with your partner. Work on your presentation
6回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 58 and work on 2nd conversation. Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students.
7回	Unit 9 Let Me Explain Pages 59 to 61 and present your 2nd conversation. Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students.
8回	Give formal presentation. Get feedback from the other students.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over pages 2 to 7 in the textbook to review how it will be used. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 44 to 46 and look up any words you do not understand. Think about conversation topics you think are needed when at a academic conference in a foreign country. After class review what was covered and do the homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 47 to 49 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work with your partner on your conversation. Work on your presentation 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 50 to 52 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your 2nd conversation and your presentation. 標準学習時間 120分

5 回	Before class look over pages 53 to 55 and look up any words you do not understand. Practice your conversation with your partner. After class review what was covered and do the homework assigned. Discuss your next conversation with your partner. Work on your presentation. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 56 to 58 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Work on your presentation. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 59 to 61 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Work on your presentation. 標準学習時間 120分
8 回	Prepare for the formal presentation. Think about questions other students may ask. 標準学習時間 120分

講義目的	This course aims to have students be able give more detailed presentations and answer questions about their presentation. Students will be required to ask questions about other presentations. How to explain graphs and charts will be covered. They will be expected to actively participate in class and refine their ability to express themselves in English. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The goal of this course is to be able to ask and answer questions based on a presentation being given or being made in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy King et. al MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	These courses are for intermediate and advanced students. They are required to have a basic working knowledge of English and actively encouraged to express themselves in English. The students should be able to use Power Point to make their presentations.

	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13I010)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	華信来* (かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	中国語 を復習する
2回	想、要、住在、会話を勉強する
3回	給、略字、会話を勉強する
4回	限定語、会話を勉強する
5回	是~的、略字、会話を勉強する
6回	会、会話を勉強する
7回	結果補語、略字、会話を勉強する
8回	過、略字、会話を勉強する 最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1回	発音、文法、略字、会話を復習すること(準備学習時間120分)
2回	習った地名を調べること(準備学習時間120分)
3回	人称代詞を復習すること(準備学習時間120分)
4回	名詞を調べること(準備学習時間120分)
5回	地名、年、月、日を復習すること(準備学習時間120分)
6回	動詞を読むこと(準備学習時間120分)
7回	過去(時制)を調べること(準備学習時間120分)
8回	動詞を復習すること(準備学習時間180分)

講義目的	中国語 で習得した能力を土台にし、文型と文法事項を習得し、比較的簡単な文章の読解力を養成することを主たる目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	ある程度の略字、文法と会話の習得。
キーワード	略字、文法、会話
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)
関連科目	中国語
教科書	中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明・「みんなで中国語」朝日出版社
参考書	使用しない。
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13I020)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	河智弘* (はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	前期の復習。後期の講義の進め方を説明する。
2回	数字を使って日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
3回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
4回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
5回	韓国映画の会話を理解、練習する。
6回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
7回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
8回	まとめ(45分)と最終評価試験

回数	準備学習
1回	後期の授業の内容を確認すること。(標準学習時間120分)
2回	教科書の会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
3回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
4回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
5回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
6回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
7回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
8回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)

講義目的	前期で学んだ韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	前期で学んだ韓国語の基礎の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。基本文型と文法を会話文の中で習得し、日韓の文化の比較になる読解文も取り入れる。韓国語能力試験1級合格を目標とする。

キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
成績評価（合格基準60	小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihongha.jp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I030)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	The Future: Life in the Futureに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
2回	The Future: Self-Repairing Clothesに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
3回	The Future: De-extinctionに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
4回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
5回	The Future: Spaceに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
6回	The Future: Living Longerに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
7回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
8回	レッスンのテーマに関してライティングテストをする。その前にテストの準備を行う。

回数	準備学習
1回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
2回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
3回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
4回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
5回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
6回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
7回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
8回	テストの準備をすること。標準学習時間120分

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	宿題40%、評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	テキストを使わずにプリントを配布する。
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	携帯電話を使うこともある。ポキャブラリを調べる為に辞書も使っていい。 レッスンのディスカッションやポキャブラリの使い方に対してフィードバックを行う。 講義中の録音や録画は認めない。 この講義ではアクティブラーニングをする為、ペアとグループディスカッションやプレゼンテーションを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I040)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越洋子* (とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち, 生きる喜びを増す手助けをしてくれるが, まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
2回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
3回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
4回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
5回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
6回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し, その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I050)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「The Worlds Oldest Creature?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
2 回	引き続き「The Worlds Oldest Creature?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3 回	「Lazy Ants」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
4 回	引き続き「Lazy Ants」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	「(Almost) Vegetarian Bears」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
6 回	引き続き「(Almost) Vegetarian Bears」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
7 回	「Animals and Earthquakes」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	1 回から 7 回までの復習と最終的な評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「The Worlds Oldest Creature?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「The Worlds Oldest Creature?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3 回	「Lazy Ants」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Lazy Ants」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「(Almost) Vegetarian Bears」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	「(Almost) Vegetarian Bears」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「Animals and Earthquakes」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8 回	1 回から 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I060)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読を行う。 Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
2 回	多読を行う。 Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読を行う。 Unit10: Space Junkの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
4 回	多読を行う。 Unit10: Space Junkの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読を行う。 Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
6 回	多読を行う。 Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
7 回	多読を行う。 Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
8 回	Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読し、設問を解き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと 関係代名詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
2 回	Unit9の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと 過去分詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
3 回	前回の学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 9 0 分)
4 回	Unit10の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと 現在完了形、現在完了進行形、未来完了形、未来完了進行形に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
5 回	前回の学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 9 0 分)
6 回	Unit11の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと 過去完了形、過去完了進行形に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
7 回	前回の学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 9 0 分)
8 回	Unit14の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと 関係副詞、関係形容詞、複合関係詞に関する説明文を読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間 1 2 0 分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing

成績評価（合格基準60	多読の課題提出 30 %、発表点 10 %、最終評価試験 60 %により成績を評価し、総計で 60 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-50
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I070)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 6 Three Gorges Damのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
2 回	Unit 7 The Magnet Fanのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
3 回	Unit 8 The Panama Canalのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
4 回	Unit 6-8に関連した文法演習、プレゼンテーションを行う。
5 回	Unit 9 Scramjetsのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
6 回	Unit 10 Rogue Wavesのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
7 回	Unit9-10に関連した文法演習、プレゼンテーションを行う。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキスト36-37ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
2 回	テキスト42-43ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
3 回	テキスト48-49ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
4 回	配布資料とUnit6-8をよく読み、グループ毎にプレゼンテーションの準備を行うこと。(標準学習時間120分)
5 回	テキスト36-37ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
6 回	テキスト36-37ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
7 回	配布資料とUnit9-10をよく読み、グループ毎にプレゼンテーションの準備を行うこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、内容、文法を復習すること。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60%)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Technologies of Today and Tomorrow / Michael Sherpe / CENGAGE Learning / 978-4-86312-106-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくる。

	<ul style="list-style-type: none">・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I080)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equations (pp. 42-43) を理解し演習を行う。
2回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Muscles (pp. 48-49) を理解し演習を行う。
3回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory System (pp. 50-51) を理解し演習を行う。
4回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive System (pp. 52-53) を理解し演習を行う。
5回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous System (pp. 54-55) を理解し演習を行う。
6回	Lesson 6 Electricity Part 1 Electric Charge (pp. 60-61) を理解し演習を行う。
7回	Lesson 6 Electricity Part 2 Electric Circuit (pp. 62-63) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equations (pp. 42-43) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Muscles (pp. 48-49) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory System (pp. 50-51) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive System (pp. 52-53) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous System (pp. 54-55) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Lesson 6 Electricity Part 1 Electric Charge (pp. 60-61) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 6 Electricity Part 2 Electric Circuit (pp. 62-63) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I / Taichi Kameyam a他 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館 1 階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13I090)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equationsの専門用語、助動詞 + 受動態を用いた重要構文を学習する。小テスト (第 1 回) を行う。
2 回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equationsの専門用語、both A and B, not A or Bの相関接続詞を用いた重要構文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Musclesの専門用語、部分否定、不定代名詞oneを用いた重要構文を学習する。小テスト (第 2 回) を行う。
4 回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory Systemの専門用語、関係副詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
5 回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive Systemの専門用語、句動詞を使った受動態、動名詞の受動態、受動態の進行形を学習する。小テスト (第 3 回) を行う。
6 回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous Systemの専門用語、結果構文を学習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festivalの専門用語、感嘆文、so that構文を学習する。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60%)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13I110)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第9課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
2 回	前回の宿題について解答と解説する。 第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
3 回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
4 回	前回の宿題について解答と解説する。 第11課：補語について説明する。
5 回	第11課：経験や状態を表す助詞について説明する。
6 回	前回の宿題について解答と解説する。 第12課：比喻を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
7 回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
8 回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課から第12課の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書と教科書ウェブページで、春学期の復習をしっかりとすること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13K010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	是近成子* (これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Medical Tourism(pp.48-49)の本文を精読して医療ツーリズムについて考える授業をする。
2回	Unit 8 Medical Tourism(pp.50-53)の内容を学習して、特にText Completionを発展させて理解につなげる授業をする。
3回	Unit 9 Advertising (pp.54-55)の本文を精読して宣伝広告等による情報社会への対処の仕方を英語によって学習する授業をする。
4回	Unit 9 Advertising(pp.56-59)の内容を学習して、リスニングを行う。宣伝広告が与える影響等について理解を深める授業をする。
5回	第一回から第4回で学習したUnit 8-Unit9までの単語の小テストをする。Unit 10 Business Travelの本文を精読して出張することの意義について考える授業をする。
6回	Unit 10 Business Travel (pp.62-65)の内容を学習して、リスニングを行う授業をする。
7回	Unit 11 E-Commerce(pp.66-69)の本文を精読してインターネットサービスの商取引について理解を深める授業をする。
8回	Unit 8 ~ 11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Medical Tourism(pp.48-49)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 8 Medical Tourism(pp.50-53)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
3回	Unit 9 Advertising(pp.54-55)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 9 Advertising(pp.56-59)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Unit 8-9の単語を良く復習して小テストのための準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Unit 10 Business Travel (pp.62-65)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
7回	Unit 11 E-Commerce(pp.66-69)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
8回	Unit 8 ~ 11の本文と練習問題で学習した文法事項と単語を復習しておくこと。標準時間120分

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13K020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 7 Improving Lives with Pet Therapy のVocabulary と Pre-reading Preparation をした後、本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。ペアの相手と音読をする。
2回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 7 Improving Lives with Pet Therapy の本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
3回	Warm-upとして10分間多読をする。Unit 7 のTopics for Discussion and Writing に従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。Chapter 8 A Healthy Diet for Everyone のVocabulary と Pre-reading Preparation をした後、本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 8 A Healthy Diet for Everyone の本文を音読した後、Reading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
5回	Warm-upとして10分間多読をする。Unit 8 のTopics for Discussion and Writing に従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。Chapter 9 Alfred Nobel: A Man of Peace のVocabulary と Pre-reading Preparation をした後、本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。
6回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 9 Alfred Nobel: A Man of Peace の本文を音読した後、Reading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
7回	Warm-upとして10分間多読をする。Unit 9 のTopics for Discussion and Writing に従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。教科書の巻末にあるPassage ClozeでChapter 9 の要約文を完成する。
8回	Chapter 7～9 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 7 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べをすること。Pet Therapy についてインターネットで調べておくこと。(標準学習時間45分)
2回	課題の単語プリントChapter 7 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
3回	本文の内容を復習すること。Topics for Discussion and Writing の英作文のテーマについて調べておくこと。Chapter 8 のVocabulary の単語の意味を辞書を使用して調べをすること。(標準学習時間60分)
4回	課題の単語プリントChapter 8 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
5回	本文の内容を復習すること。Topics for Discussion and Writing の英作文のテーマについて調べておくこと。Chapter 9 のVocabulary の単語の意味を辞書を使用して調べをすること。(標準学習時間60分)
6回	課題の単語プリントChapter 9 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
7回	本文の内容を復習すること。Topics for Discussion and Writing の英作文のテーマについて調べておくこと。(標準学習時間45分)
8回	Chapter 7～9 で学習した語彙・文法・速読攻略法などの総復習をすること。自筆の文法ノートを整理すること。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題 15 % 多読 20 % 英作文 & Peer Review 15 % 試験 50 % により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Reading Access Skills for Academic Success / Miwako Yamashina 他 / CENGAGE Learning / 978130 5077072
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。授業では計測や計算が発生するので、ストップウォッチ機能や電卓機能がある携帯電話またはスマートフォンを必ず持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13K030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 7 「健康」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
2回	Lesson 7 「健康」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
3回	Lesson 8 「ショッピング」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
4回	Lesson 8 「ショッピング」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
5回	Lesson 9 「休日」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
6回	Lesson 9 「休日」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
7回	Lesson 10 「大学生活」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 7 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
2回	Lesson 7 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
3回	Lesson 8 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
4回	Lesson 8 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
5回	Lesson 9 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
6回	Lesson 9 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
7回	Lesson 10 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
8回	Lesson 7 ~ 9までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13K040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 1: Fast Food: Nothing New under the Sun, Focus Point: whyの使い方 (pp. 6-11) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Chapter 2: Famous Dogs, Focus Point: who, whomの使い方 (pp. 12-17) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Chapter 3: When was it Invented?, Focus Point: whenの使い方 (pp. 18-23) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Chapter 4: Never Give up: An Anti-Bullying Song, Focus Point: howの使い方 (pp. 24-29) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Chapter 5: The Migration of the Monarch Butterflies, Focus Point: whereの使い方 (pp. 30-35) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6回	Chapter 6: New Foods from the New World, Focus Point: whatの使い方 (pp. 36-41) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
7回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen, Focus Point: 助動詞の使い方 (pp. 42-47) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの内容の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 1: Fast Food: Nothing New under the Sun, Focus Point: whyの使い方 (pp. 6-11) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 2: Famous Dogs, Focus Point: who, whomの使い方 (pp. 12-17) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 3: When was it Invented?, Focus Point: whenの使い方 (pp. 18-23) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 4: Never Give up: An Anti-Bullying Song, Focus Point: howの使い方 (pp. 24-29) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 5: The Migration of the Monarch Butterflies, Focus Point: whereの使い方 (pp. 30-35) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	Chapter 6: New Foods from the New World, Focus Point: whatの使い方 (pp. 36-41) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen, Focus Point: 助動詞の使い方 (pp. 42-47) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題（提出物）20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better（『リーディングで鍛える英作文』）/ Joa n McConnell「他」/ 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13K050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 8 「パーティーを開こう！」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (現在分詞の表わすもの)、Listeningのセクションを行う。
2 回	Unit 8 「パーティーを開こう！」 Writing & Speakingセクション及び文法演習を行う。
3 回	Unit 9 「割れた窓？」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (過去分詞の表わすもの)、Listeningのセクションを行う。
4 回	Unit 9 「割れた窓？」 Writing & Speakingセクション及び文法演習を行う。
5 回	Unit 10 「スポーツをしよう」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (現在完了形)、Listeningのセクションを行う。
6 回	Unit 10 「スポーツをしよう」 Writing & Speakingセクション及び文法演習を行う。
7 回	Unit 11 「フリマでお買い物」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (形容詞・比較表現) のセクションを行う。
8 回	Unit 8-11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキスト43 - 46 ページの分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	前回の文法事項を復習し、現在分詞について理解すること。演習問題を解けるように準備すること。(標準学習時間90分)
3 回	テキスト48ページのAssignmentを解き、現在分詞を学ぶこと。テキスト49 - 51 ページの分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の文法事項を復習し、過去分詞について理解すること。演習問題を解けるようにじゅんびすること。(標準学習時間90分)
5 回	テキスト54ページのAssignmentを解き、過去分詞を学ぶこと。テキスト55-57 ページの分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の文法事項を復習し、現在完了について理解すること。演習問題を解けるように準備すること。(標準学習時間90分)
7 回	テキスト60ページのAssignmentを解き、現在完了を学ぶこと。テキスト61-63 ページの分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Unit 8 -11の文法や単語を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	English Locomotion(参加して学ぶ総合英語) / JACET 教材開発 研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・ 毎回、辞書を持ってくること。 ・ 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバック

	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。 ・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13K060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を 参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13K070)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13K080)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13K090)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13K100)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13K110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13L010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 6 Sport のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
2 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 6 Sport のReading にて精読をする。
3 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 6 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。
4 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 7 Driving のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
5 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 7 Driving のReading にて精読をする。
6 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 7 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、Unit 8 Bullying のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
7 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 8 Driving のReading にて精読をする。
8 回	Unit 6 ~ 8 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 6 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
2 回	課題の単語プリントUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
3 回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
4 回	Unit 7 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
5 回	課題の単語プリントUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 8 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
7 回	課題の単語プリントUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 6 ~ 8 の本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through

	h Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13L020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	是近成子* (これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Medical Tourism(pp.48-49)の本文を精読して医療ツーリズムについて考える授業をする。
2回	Unit 8 Medical Tourism(pp.50-53)の内容を学習して、特にText Completionを発展させて理解につなげる授業をする。
3回	Advertising (pp.54-55)の本文を精読して宣伝広告等による情報社会への対処の仕方を英語によって学習する。
4回	Unit 9 Advertising(pp.56-59)の内容を学習して、リスニングを行う。宣伝広告が与える影響等について理解を深める授業をする。
5回	第一回から第4回で学習したUnit 8-Unit9までの単語の小テストをする。Unit 10 Business Travelの本文を精読して出張することの意義について考える授業をする。
6回	Unit 10 Business Travel (pp.62-65)の内容を学習して、リスニングを行う授業をする。
7回	Unit 11 E-Commerce(pp.66-69)の本文を精読してインターネットサービスの商取引について理解を深める授業をする。
8回	Chapter 8 ~ 11の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Medical Tourism(pp.48-49)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 8 Medical Tourism(pp.50-53)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
3回	Unit 9 Advertising(pp.54-55)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 9 Advertising(pp.56-59)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Unit 8-9の単語を良く復習して小テストのための準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Unit 10 Business Travel (pp.62-65)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
7回	Unit 11 E-Commerce(pp.66-69)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 8 ~ 11の本文と練習問題で学習した文法事項と単語を復習しておくこと。標準時間120分

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13L030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 7 旅に出よう のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。不定詞と動名詞の理解を深める演習をする。
2回	Unit 8 パーティーを開こう! の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.44) を読み, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
3回	Unit 8 パーティーを開こう! のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。現在分詞の理解を深める演習をする。
4回	Unit 9 割れた窓? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.50) を読み, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
5回	Unit 9 割れた窓? のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。過去分詞の理解を深める演習をする。
6回	Unit 10 スポーツをしよう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.56) を読み, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
7回	Unit 10 スポーツをしよう のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。現在完了形の理解を深める演習をする。
8回	秋1学期に学習した内容の総まとめ, 質疑応答と, 中間的な評価を行う試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 7 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
2回	Unit 8 のReading (p.44) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	Unit 8 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 9 のReading (p.50) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	Unit 9 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
6回	Unit 10 のReading (p.56) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 10 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
8回	秋1学期に学習した内容の総復習をし, 質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/ JACET教材開発研究会

	/ 成美堂 / 97847919333839
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13L040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 13: 名詞・冠詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
2回	Unit 14: 代名詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
3回	Unit 15: 前置詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
4回	Units 13-15 の内容について中間テストをする。Unit 16: 形容詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
5回	Unit 17: 副詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
6回	Unit 18: 比較(1)の重要構文、表現を学習する。多読をする。
7回	Unit 19: 比較(2)の重要構文、表現を学習する。多読をする。
8回	Chapter 13-19の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 13のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 14のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 15のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Units 13-15の重要構文と表現について、よく理解と確認をしておくこと。Unit 13のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 17のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
6回	Unit 18のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
7回	Unit 19のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	第一回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushima, Roger Pattimore / 南雲堂 / C978-4-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13L050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 1: [Cross-Cultural Understanding] Clean ing Abroad (pp. 1-5) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学 び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Unit 2: [Foods] Instant Washoku (pp. 6-10) の 本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Unit 3: [Foreign Language Learning] Natsuko' s Blog (pp. 11-15) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、 テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Unit 4: [Sports] Olympic Swimmer Karen Steve nson's Blog (pp. 16-20) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文 法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Unit 5: [Fashion] Steve's Famous Look (pp. 2 1-25) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に 取り組む。
6回	Unit 6: [Living Things] Nature's Famous Look (pp. 26-30) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様 々な練習問題に取り組む。
7回	Unit 7: [Art] Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online (pp. 31-35) の本文を精 読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 1: [Cross-Cultural Understanding] Clean ing Abroad (pp. 1-5) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 2: [Foods] Instant Washoku (pp. 6-10) を 予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 3: [Foreign Language Learning] Natsuko' s Blog (pp. 11-15) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 4: [Sports] Olympic Swimmer Karen Steve nson's Blog (pp. 16-20) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 5: [Fashion] Steve's Famous Look (pp. 2 1-25) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 6: [Living Things] Nature's Famous Look (pp. 26-30) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 7: [Art] Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online (pp. 31-35) を予習する こと。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までの内容を復習し、最終的な評価をするための試験に臨むこと。(標準学習 時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定 方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で 60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Ambitions: Elementary (『4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編』) / VELC研究会教材開発グループ / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13L060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13L070)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13L080)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13L090)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13L100)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13L110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13L120)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>前期の復習
2回	家族の紹介の仕方を学習する。
3回	指示代名詞を学習する。
4回	週末の過ごし方や趣味に関する表現を学習する。
5回	数詞を学習する。
6回	数詞の使い方について学習する。
7回	韓国料理と食事のマナーについて学習する。
8回	電話番号の聞き方、伝え方を学習する。45分の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2回	韓国語での家族の呼び方を調べておくこと。(準備学習時間120分)
3回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
4回	自分の趣味や週末の過ごし方をまとめておくこと。(準備学習時間120分)
5回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
6回	1~5回の内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
7回	韓国の食文化について調べておくこと。(準備学習時間120分)
8回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。 ここまでの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル (ハングル を必ず受講すること)
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13M010)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 6 Sport のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
2 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 6 Sport のReading にて精読をする。
3 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 6 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。
4 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 7 Driving のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
5 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 7 Driving のReading にて精読をする。
6 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 7 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、Unit 8 Bullying のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
7 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 8 Driving のReading にて精読をする。
8 回	Unit 6 ~ 8 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 6 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
2 回	課題の単語プリントUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
3 回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
4 回	Unit 7 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
5 回	課題の単語プリントUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 8 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
7 回	課題の単語プリントUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 6 ~ 8 の本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through

	h Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13M020)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2 回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4 回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
7 回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8 回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2 回	前回の授業の復習をすること Unit8を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4 回	前回の授業の復習をすること Unit9を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること Unit10を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8 回	Unit11を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 4 5 0 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、最終評価試験 6 0 %により成績を評価し、総計で 6 0 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IB・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 I A・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson 他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13M030)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 1: Fast Food: Nothing New under the Sun, Focus Point: whyの使い方 (pp. 6-11) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Chapter 2: Famous Dogs, Focus Point: who, whomの使い方 (pp. 12-17) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Chapter 3: When was it Invented?, Focus Point: whenの使い方 (pp. 18-23) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Chapter 4: Never Give up: An Anti-Bullying Song, Focus Point: howの使い方 (pp. 24-29) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Chapter 5: The Migration of the Monarch Butterflies, Focus Point: whereの使い方 (pp. 30-35) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6回	Chapter 6: New Foods from the New World, Focus Point: whatの使い方 (pp. 36-41) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
7回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen, Focus Point: 助動詞の使い方 (pp. 42-47) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの内容の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 1: Fast Food: Nothing New under the Sun, Focus Point: whyの使い方 (pp. 6-11) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 2: Famous Dogs, Focus Point: who, whomの使い方 (pp. 12-17) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 3: When was it Invented?, Focus Point: whenの使い方 (pp. 18-23) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 4: Never Give up: An Anti-Bullying Song, Focus Point: howの使い方 (pp. 24-29) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 5: The Migration of the Monarch Butterflies, Focus Point: whereの使い方 (pp. 30-35) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	Chapter 6: New Foods from the New World, Focus Point: whatの使い方 (pp. 36-41) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen, Focus Point: 助動詞の使い方 (pp. 42-47) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題（提出物）20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better（『リーディングで鍛える英作文』）/ Joa n McConnell「他」/ 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13M040)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 13: 名詞・冠詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
2回	Unit 14: 代名詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
3回	Unit 15: 前置詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
4回	Units 13-15 の内容について中間テストをする。Unit 16: 形容詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
5回	Unit 17: 副詞の重要構文、表現を学習する。多読をする。
6回	Unit 18: 比較(1)の重要構文、表現を学習する。多読をする。
7回	Unit 19: 比較(2)の重要構文、表現を学習する。多読をする。
8回	Chapter 13-19の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 13のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 14のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 15のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Units 13-15の重要構文と表現について、よく理解と確認をしておくこと。Unit 13のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 17のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
6回	Unit 18のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
7回	Unit 19のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	第一回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushima, Roger Pattimore / 南雲堂 / C978-4-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13M050)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 7 旅に出よう のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。不定詞と動名詞の理解を深める演習をする。
2回	Unit 8 パーティーを開こう! の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.44) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
3回	Unit 8 パーティーを開こう! のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。現在分詞の理解を深める演習をする。
4回	Unit 9 割れた窓? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.50) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
5回	Unit 9 割れた窓? のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。過去分詞の理解を深める演習をする。
6回	Unit 10 スポーツをしよう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.56) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
7回	Unit 10 スポーツをしよう のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。現在完了形の理解を深める演習をする。
8回	秋1学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 7 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
2回	Unit 8 のReading (p.44) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	Unit 8 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 9 のReading (p.50) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	Unit 9 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
6回	Unit 10 のReading (p.56) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 10 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
8回	秋1学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/ JACET教材開発研究会

	/ 成美堂 / 97847919333839
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13M060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13M070)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13M080)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13M090)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	OrientationDuring class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 57 to 59 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13M100)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13M110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13M120)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>前期の復習
2回	家族の紹介の仕方を学習する。
3回	指示代名詞を学習する。
4回	週末の過ごし方や趣味に関する表現を学習する。
5回	数詞を学習する。
6回	数詞の使い方について学習する。
7回	韓国料理と食事のマナーについて学習する。
8回	電話番号の聞き方、伝え方を学習する。45分の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2回	韓国語での家族の呼び方を調べておくこと。(準備学習時間120分)
3回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
4回	自分の趣味や週末の過ごし方をまとめておくこと。(準備学習時間120分)
5回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
6回	1~5回の内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
7回	韓国の食文化について調べておくこと。(準備学習時間120分)
8回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。 ここまでの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル (ハングル を必ず受講すること)
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13N010)
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Course outline
2 回	Unit 7 Delivery, Preparing, Content,
3 回	Unit 7 Planning, Visual Aids, Performing;
4 回	Unit 8 Delivery, Preparing, Content,
5 回	Unit 8 Planning, Visual Aids, Performing;
6 回	Unit 9 Delivery, Preparing, Content,
7 回	Unit 9 Planning, Visual Aids, Performing;
8 回	Consolidation

回数	準備学習
1 回	Please bring your textbook. After class review units 1 to 6 (標準学習時間30分)
2 回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
3 回	meet with partner to video your presentation
4 回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
5 回	meet with partner to video your presentation
6 回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
7 回	meet with partner to video your presentation
8 回	review and practise what you have learned

講義目的	Learn and practise techniques for making successful presentations. (この講義は教養教育センター単位認定の方針 A にもっとも強く関与する)
達成目標	Gain confidence and ability to convey your ideas to an audience.
キーワード	communication, speaking, reading, listening, presentation, discussion
成績評価 (合格基準60)	Three presentations in a quarter. Each worth 25%, and 25% for in class activity.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/978-4-86312-212-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階学習支援センター分室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 A (FB13P010)
英文科目名	German II A
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
2 回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3 回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
4 回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
5 回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
6 回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
7 回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
8 回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1 回	L e k t i o n 6 27ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)
2 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 6 29ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 31ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 33ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 32ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 35ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 37ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 36ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。試験のための準備をすること。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1) ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2) 簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3) 自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(現在時称以外に過去・現在完了・未来などの時称を扱う。形容詞および複合動詞を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語(過去時称、完了時称を含む)の文章を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 B、ドイツ語 B
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / (白水社): 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・ 毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・ 受講者数の上限を100名とする。 ・ 最終評価試験終了後解説を行なう。 ・ 授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。

試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13P020)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第9課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
2 回	前回の宿題について解答と解説する。 第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
3 回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
4 回	前回の宿題について解答と解説する。 第11課：補語について説明する。
5 回	第11課：経験や状態を表す助詞について説明する。
6 回	前回の宿題について解答と解説する。 第12課：比喻を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
7 回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
8 回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課から第12課の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書と教科書ウェブページで、春学期の復習をしっかりとすること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13P030)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit9: Bug Eating パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit9: Bug Eating パッセージにおける過去分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit10: Space Junk パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験。 Unit10: Space Junk パッセージにおける完了形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit11: The Father of Television パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit11: The Father of Television パッセージにおける過去完了形、過去完了進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit12: The Mystery of Dreams and dreaming (1) パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける受動態を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。も取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験に向けて、十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期の半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。

関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, B, B、 発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限 り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいは グループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13P040)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11 Almost Vegetarian Bears 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 12 Animals and Earthquakes 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 11 ~ 12 までの課題を確認する。
4回	Unit 13 LiquiGlide 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 14 Unbreakable Glass 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 15 Robots Are Winning 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 13 ~ 14 までの課題を確認する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 Almost Vegetarian Bears の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 12 Animals and Earthquakes の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 11 ~ 12 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 13 LiquiGlide の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 14 Unbreakable Glass の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 15 Robots Are Winning の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 13 ~ 15 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Chapter 4から6までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 A (FB13P050)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち, 生きる喜びを増す手助けをしてくれるが, まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
2回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
3回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
4回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
5回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
6回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
7回	Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し, その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60%)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13P060)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson5 Huma Body, Part1 Bones and Muscles, Part2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2 回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3 回	Lesson 6 Electricity Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitを精読し、現在完了、使役動詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4 回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawを精読し、allowやproportionalを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5 回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulatorsを精読し、getを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6 回	Lesson 7 Part 2 Convectionを精読し、preventを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7 回	Lesson 7 Part 3 Radiationを精読し、That's whyを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Circulatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2 回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3 回	Lesson 6 Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4 回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5 回	Lesson 7 Part 1 Conductors and Insulatorsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6 回	Lesson 7 Part 2 Convectionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7 回	Lesson 7 Part 3 Radiationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。 この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13P070)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	松浦奈美* (まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 6 Electiricity Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitを精読し、現在完了、使役動詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawを精読し、allowやproportionalを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulatorsを精読し、getを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionを精読し、preventを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationを精読し、That's whyを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyを精読し、感嘆文やso-that構文を用いた英文を読解し、専門分野で用いられる・表現を学習する。
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusを精読し、不定詞や関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 7 Part 1 Conductors and Insulatorsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 8 Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60%)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13P080)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 6 Electiricity Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitを精読し、現在完了、使役動詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Law精読し、allowやproportionalを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulatorsを精読し、getを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionを精読し、preventを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationを精読し、That's whyを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyを精読し、感嘆文やso-that構文を用いた英文を読解し、専門分野で用いられる・表現を学習する。
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusを精読し、不定詞や関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 7 Part 1 Conductors and Insulatorsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 8 Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13Q010)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
2回	「了」その1を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
3回	「了」その2を紹介し、前置詞を中心に説明する。
4回	進行形の表し方を中心に説明する。
5回	数詞とものの数え方について説明する。
6回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
7回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
8回	これまでの内容のまとめ。最終評価試験。

回数	準備学習
1回	中国語 の内容を確認しておくこと(支が担当のものに限らない)。標準学習時間: 120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
7回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分

講義目的	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的応用能力を養成してもらう。また、異文化理解を深めるために、中国の名勝や中国人の生活習慣などを紹介する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音や構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力と初歩的作文能力を養成する。
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	支の担当する中国語 を履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 A (FB13Q020)
英文科目名	German II A
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
2 回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3 回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
4 回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
5 回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
6 回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
7 回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
8 回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1 回	L e k t i o n 6 27ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)
2 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 6 29ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 31ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 33ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 7 32ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 35ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 37ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	前回の内容を復習し、L e k t i o n 8 36ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。試験のための準備をすること。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1) ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2) 簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3) 自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(現在時称以外に過去・現在完了・未来などの時称を扱う。形容詞および複合動詞を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語(過去時称、完了時称を含む)の文章を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 B、ドイツ語 B
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / (白水社): 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・ 毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・ 受講者数の上限を100名とする。 ・ 最終評価試験終了後解説を行なう。 ・ 授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。

試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13Q030)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>前期の復習
2回	家族の紹介の仕方を学習する。
3回	指示代名詞を学習する。
4回	週末の過ごし方や趣味に関する表現を学習する。
5回	数詞を学習する。
6回	数詞の使い方について学習する。
7回	韓国料理と食事のマナーについて学習する。
8回	電話番号の聞き方、伝え方を学習する。45分の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2回	韓国語での家族の呼び方を調べておくこと。(準備学習時間120分)
3回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
4回	自分の趣味や週末の過ごし方をまとめておくこと。(準備学習時間120分)
5回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
6回	1~5回の内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
7回	韓国の食文化について調べておくこと。(準備学習時間120分)
8回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。 ここまでの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル (ハングル を必ず受講すること)
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13Q040)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	王安＊ (おうあん＊)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	中国語のピンインを復習し、入門文法をまとめる。
2 回	【第9課】の新出単語を勉強し、本文を朗読、翻訳する。
3 回	【第9課】存在表現“有”“在”の用法、副詞“只”の用法を勉強する。
4 回	第9課の中国語の方位詞、否定表現“不”“没”の違いを勉強し、補足作文や練習問題をする。
5 回	【第10課】の新出単語を勉強し、本文を朗読、意味解釈をする。
6 回	【第10課】名詞述語文、二重目的語をとる動詞を勉強する。
7 回	第10課の文法を復習し、練習問題をする。
8 回	これまでの内容をまとめ、最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	中国語の発音をしっかり復習すること。(学習時間：60分)
2 回	第9課の新出単語を復習し、本文を音読すること。(学習時間：60分)
3 回	第9課の文法を復習すること。(学習時間：60分)
4 回	第9課の文法を復習し、第10課の単語を予習しておくこと。(学習時間：60分)
5 回	第10課の本文を朗読すること。(学習時間：60分)
6 回	第10課の新出単語と文法を復習する。(学習時間：60分)
7 回	第9課、第10課を音読すること。(学習時間：60分)
8 回	これまでの内容をしっかり復習し、第10課を予習すること。(学習時間：120分)

講義目的	引き続き初級中国語の文法や構文を習得する。中国語の発音を再確認しながら、基礎文法をしっかりと学び、総合的な中国語能力を養っていく。授業中様々な練習問題を解くことによって、中国語の構造と発想への理解を深める。
達成目標	1、中国語の正しい発音を身に付ける。 2、より多くの簡体字、中国語表現を覚える。 3、完了態、経験態、さまざまな補語、助動詞などより多くの中国語文法について理解し、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	外国語、中国語入門～初級、四つの技能
成績評価（合格基準60	最終評価試験（60％）＋小テスト（30％）＋提出課題（10％）により総合的に評価する。
関連科目	
教科書	『標準中国語・基礎篇』／孫樹林・王欣・王安著／朝日出版／ISBN978-4-255-45161-9 C1087
参考書	授業中に適宜紹介する。
連絡先	岡山大学文学部 研究室 086 - 251 - 7431
注意・備考	中日・日中辞典を用意してください。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q050)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	今城暁子* (いまじょうあきこ*)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	総合英語の取り組み方、講義の進め方、多読(extensive reading)について再度確認する。Unit 14 How to Keep Food from Spoiling を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
2 回	多読をする。第一回の講義の続きを学習する。
3 回	多読をする。Unit 15 Wright Brothers (1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
4 回	多読をする。Unit 16 Wright Brothers (2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5 回	多読をする。Unit 17 Antarctica を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6 回	多読をする。Unit 18 Edwin Hubble(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
7 回	多読をする。Unit 19 Edwin Hubble (2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
8 回	第1回から第7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 14 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
2 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 14 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
3 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 15 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
4 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 16 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
5 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 17 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
6 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 18 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
7 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 19 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
8 回	第7 回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解し、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること

	と。
キーワード	Reading, Writing
成績評価（合格基準60	最終評価試験50%、提出課題（多読含む）30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q060)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11 Almost Vegetarian Bears 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 12 Animals and Earthquakes 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 11 ~ 12 までの課題を確認する。
4回	Unit 13 LiquiGlide 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 14 Unbreakable Glass 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 15 Robots Are Winning 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 13 ~ 14 までの課題を確認する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 Almost Vegetarian Bears の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 12 Animals and Earthquakes の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 11 ~ 12 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 13 LiquiGlide の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 14 Unbreakable Glass の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 15 Robots Are Winning の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 13 ~ 15 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Chapter 4から6までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 A (FB13Q070)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit9: Bug Eating パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit9: Bug Eating パッセージにおける過去分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit10: Space Junk パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験。 Unit10: Space Junk パッセージにおける完了形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit11: The Father of Television パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit11: The Father of Television パッセージにおける過去完了形、過去完了進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit12: The Mystery of Dreams and dreaming (1) パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける受動態を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験にむけて十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, B, B,

	発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限 り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいは グループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q080)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	浅利明子* (あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Warm-up Activitiesを実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit7 Live to Be 120のWarm-up Taskで本文に関する基本表現、並びに本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を振り返る。
3回	Unit7 Live to Be 120の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
4回	Unit8 A New Antibiotic Found in the SoilのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
5回	Unit8 A New Antibiotic in the Soilの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
6回	Unit9 The World Oldest Creature?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
7回	Unit9 The World Oldest Creature?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
8回	第1回から第7回までに学んだ基本的な英語表現・重要構文の読解・センテンスの構成等、講義内容について振り返り、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに学んだ文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間60分)
2回	自習用音声を利用してUnit7 Live to Be 120を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	自習用音声を利用してUnit8 A New Antibiotic Found in the Soilを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
5回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自習用音声を利用してUnit9 The World Oldest Creature?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit7からUnit9までの本文を読み返し、学習した文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q090)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち, 生きる喜びを増す手助けをしてくれるが, まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
2回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
3回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
4回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
5回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
6回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し, その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q100)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 6 Electiricity Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitを精読し、現在完了、使役動詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawを精読し、allowやproportionalを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulatorsを精読し、getを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionを精読し、preventを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationを精読し、That's whyを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyを精読し、感嘆文やso-that構文を用いた英文を読解し、専門分野で用いられる・表現を学習する。
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusを精読し、不定詞や関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 7 Part 1 Conductors and Insulatorsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 8 Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q110)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	講義の進め方や成績評価などの確認をする。Unit 7 の文法事項を理解し、Unit 1～6 の文法事項を復習する。理解度確認の課題を提出する。
2 回	前回課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 8 Earthquakes の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
3 回	返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 8 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 9 Hurricanes の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 9 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 10 Volcanoes の前半を正確に読む。理解度確認課題を提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 10 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 7 P.33～P.34 を読み、練習問題に答えておくこと。(標準学習時間60分)
2 回	Unit 8 P.35～P.36 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
3 回	Unit 8 P.37～P.38 を予習すること。本文を読み、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
4 回	Unit 9 P.39～P.40 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 9 P.41～42 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 10 P.43～44 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7 回	Unit 10 P.45～46 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 8から10までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q120)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	松浦奈美* (まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 6 Electiricity Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitを精読し、現在完了、使役動詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawを精読し、allowやproportionalを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulatorsを精読し、getを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionを精読し、preventを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationを精読し、That's whyを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyを精読し、感嘆文やso-that構文を用いた英文を読解し、専門分野で用いられる・表現を学習する。
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusを精読し、不定詞や関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 7 Part 1 Conductors and Insulatorsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 8 Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13Q130)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「Solar Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
2 回	引き続き「Solar Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
3 回	「Earthquakes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
4 回	引き続き「Earthquakes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
5 回	「Hurricanes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
6 回	引き続き「Hurricanes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7 回	引き続き「Hurricanes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8 回	第 1 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「Solar Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
2 回	「Solar Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
3 回	「Earthquakes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
4 回	「Earthquakes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
5 回	「Hurricanes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
6 回	「Hurricanes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
7 回	「Hurricanes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
8 回	第 1 回から第 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄 他 / 金 星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 A (FB13R010)
英文科目名	French II A
担当教員名	西本真理子* (にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	9課 否定文における冠詞の変形、女性形容詞の特殊な形について学び、兄弟の有無やその性格などをフランス語で言えるようにする。1~8課のビデオを見て、前期の復習をする。
2回	10課 年齢のあらわし方、疑問副詞について学び、自分や家族の年齢をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
3回	11課 時刻の言い方、時の前置詞について学び、与えられた時刻をフランス語にする。時の前置詞を使って、自分の日常をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
4回	Exercices 3 9~11課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
5回	12課 補語人称代名詞、指示代名詞について学び、補語人称代名詞を使ってフランス語で応答する。
6回	13課 代名動詞、近接未来と近接過去について学び、起きる時間と寝る時間をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
7回	筆記テスト。 自分と家族の日常生活について、フランス語で発表をする練習をする。
8回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。 自分と家族の日常生活について口頭で発表する。

回数	準備学習
1回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: 10課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
2回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: 11課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
3回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: Exercices 3の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
4回	復習: 出来なかった問題をもう一度やってみること。 予習: 12課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
5回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: 13課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
6回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。動詞aller と venir の活用を暗唱すること。 予習: 9~13課の練習問題を見直すこと。(標準学習時間120分)
7回	復習: これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習: 自分と家族の日常生活について口頭発表の練習をすること(標準学習時間40分)
8回	復習: 筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定5級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数 異文化交流
成績評価(合格基準60)	筆記小テスト1回(50%) 最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン 藤田裕二著 白水社
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
注意・備考	辞書を持参すること

	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13R020)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
2回	「了」その1を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
3回	「了」その2を紹介し、前置詞を中心に説明する。
4回	進行形の表し方を中心に説明する。
5回	数詞とものの数え方について説明する。
6回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
7回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
8回	これまでの内容のまとめ。最終評価試験。

回数	準備学習
1回	中国語 の内容を確認しておくこと(支が担当のものに限らない)。標準学習時間: 120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
7回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分

講義目的	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的応用能力を養成してもらう。また、異文化理解を深めるために、中国の名勝や中国人の生活習慣などを紹介する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音や構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力と初歩的作文能力を養成する。
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	支の担当する中国語 を履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FB13R030)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>前期の復習
2回	家族の紹介の仕方を学習する。
3回	指示代名詞を学習する。
4回	週末の過ごし方や趣味に関する表現を学習する。
5回	数詞を学習する。
6回	数詞の使い方について学習する。
7回	韓国料理と食事のマナーについて学習する。
8回	電話番号の聞き方、伝え方を学習する。45分の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2回	韓国語での家族の呼び方を調べておくこと。(準備学習時間120分)
3回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
4回	自分の趣味や週末の過ごし方をまとめておくこと。(準備学習時間120分)
5回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。(準備学習時間120分)
6回	1~5回の内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
7回	韓国の食文化について調べておくこと。(準備学習時間120分)
8回	教科書の該当範囲を読んでおくこと。 ここまでの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル (ハングル を必ず受講すること)
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R040)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	今城暁子* (いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	総合英語の取り組み方、講義の進め方、多読(extensive reading)について再度確認する。Unit 14 How to Keep Food from Spoilingを読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
2回	多読をする。第一回の講義の続きを学習する。
3回	多読をする。Unit 15 Wright Brothers (1)を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
4回	多読をする。Unit 16 Wright Brothers (2)を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5回	多読をする。Unit 17 Antarcticaを読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6回	多読をする。Unit 18 Edwin Hubble(1)を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
7回	多読をする。Unit 19 Edwin Hubble (2)を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 14 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
2回	前回のチェック事項を確認し、Unit 14 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
3回	前回のチェック事項を確認し、Unit 15 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 16 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
5回	前回のチェック事項を確認し、Unit 17 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
6回	前回のチェック事項を確認し、Unit 18 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
7回	前回のチェック事項を確認し、Unit 19 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
8回	第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解し、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること

	と。
キーワード	Reading, Writing
成績評価（合格基準60	最終評価試験50%、提出課題（多読含む）30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R050)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11 Almost Vegetarian Bears 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 12 Animals and Earthquakes 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 11 ~ 12 までの課題を確認する。
4回	Unit 13 LiquiGlide 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 14 Unbreakable Glass 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 15 Robots Are Winning 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 13 ~ 14 までの課題を確認する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 Almost Vegetarian Bears の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 12 Animals and Earthquakes の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 11 ~ 12 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 13 LiquiGlide の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 14 Unbreakable Glass の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 15 Robots Are Winning の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 13 ~ 15 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Chapter 4から6までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 A (FB13R060)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit9: Bug Eating パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit9: Bug Eating パッセージにおける過去分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit10: Space Junk パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験。 Unit10: Space Junk パッセージにおける完了形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit11: The Father of Television パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit11: The Father of Television パッセージにおける過去完了形、過去完了進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit12: The Mystery of Dreams and dreaming (1) パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける受動態を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験にむけて十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, B, B,

	発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限 り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいは グループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R070)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち, 生きる喜びを増す手助けをしてくれるが, まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
2回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
3回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
4回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
5回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
6回	予習としては, 本文を読み, 分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉え, 練習問題を解いてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し, その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R080)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	浅利明子* (あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Warm-up Activitiesを実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit7 Live to Be 120のWarm-up Taskで本文に関する基本表現、並びに本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を振り返る。
3回	Unit7 Live to Be 120の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
4回	Unit8 A New Antibiotic Found in the SoilのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
5回	Unit8 A New Antibiotic in the Soilの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
6回	Unit9 The World Oldest Creature?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
7回	Unit9 The World Oldest Creature?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
8回	第1回から第7回までに学んだ基本的な英語表現・重要構文の読解・センテンスの構成等、講義内容について振り返り、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに学んだ文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間60分)
2回	自習用音声を利用してUnit7 Live to Be 120を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	自習用音声を利用してUnit8 A New Antibiotic Found in the Soilを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
5回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自習用音声を利用してUnit9 The World Oldest Creature?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit7からUnit9までの本文を読み返し、学習した文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R090)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	講義の進め方や成績評価などの確認をする。Unit 7 の文法事項を理解し、Unit 1～6 の文法事項を復習する。理解度確認の課題を提出する。
2 回	前回課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 8 Earthquakes の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
3 回	返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 8 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 9 Hurricanes の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 9 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 10 Volcanoes の前半を正確に読む。理解度確認課題を提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 10 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 7 P.33～P.34 を読み、練習問題に答えておくこと。(標準学習時間60分)
2 回	Unit 8 P.35～P.36 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
3 回	Unit 8 P.37～P.38 を予習すること。本文を読み、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
4 回	Unit 9 P.39～P.40 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 9 P.41～42 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 10 P.43～44 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7 回	Unit 10 P.45～46 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 8から10までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R100)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 6 Electiricity Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitを精読し、現在完了、使役動詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawを精読し、allowやproportionalを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulatorsを精読し、getを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionを精読し、preventを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationを精読し、That's whyを用いた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyを精読し、感嘆文やso-that構文を用いた英文を読解し、専門分野で用いられる・表現を学習する。
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusを精読し、不定詞や関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Part 1 Electric Charge, Part 2 Electrical Circuitの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 6 Part 3 Conductors and Insulators, Part 4 Ohm's Lawの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 7 Part 1 Conductors and Insulatorsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 7 Part 2 Convectionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 7 Part 3 Radiationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 8 Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R110)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equationsの専門用語、助動詞 + 受動態を用いた重要構文を学習する。小テスト (第 1 回) を行う。
2 回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 3 Quadratic Equationsの専門用語、both A and B, not A or Bの相関接続詞を用いた重要構文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 5 Human Body Part 1 Bones and Musclesの専門用語、部分否定、不定代名詞oneを用いた重要構文を学習する。小テスト (第 2 回) を行う。
4 回	Lesson 5 Human Body Part 2 Circulatory Systemの専門用語、関係副詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
5 回	Lesson 5 Human Body Part 3 Digestive Systemの専門用語、句動詞を使った受動態、動名詞の受動態、受動態の進行形を学習する。小テスト (第 3 回) を行う。
6 回	Lesson 5 Human Body Part 4 Nervous Systemの専門用語、結果構文を学習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festivalの専門用語、感嘆文、so that構文を学習する。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60%)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FB13R120)
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「Solar Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
2 回	引き続き「Solar Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
3 回	「Earthquakes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
4 回	引き続き「Earthquakes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
5 回	「Hurricanes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
6 回	引き続き「Hurricanes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7 回	引き続き「Hurricanes ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8 回	第 1 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「Solar Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
2 回	「Solar Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
3 回	「Earthquakes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
4 回	「Earthquakes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
5 回	「Hurricanes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
6 回	「Hurricanes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
7 回	「Hurricanes ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
8 回	第 1 回から第 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄 他 / 金 星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 A (FB13S010)
英文科目名	French II A
担当教員名	西本真理子* (にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	9課 否定文における冠詞の変形、女性形容詞の特殊な形について学び、兄弟の有無やその性格などをフランス語で言えるようにする。1~8課のビデオを見て、前期の復習をする。
2回	10課 年齢のあらわし方、疑問副詞について学び、自分や家族の年齢をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
3回	11課 時刻の言い方、時の前置詞について学び、与えられた時刻をフランス語にする。時の前置詞を使って、自分の日常をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
4回	Exercices 3 9~11課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
5回	12課 補語人称代名詞、指示代名詞について学び、補語人称代名詞を使ってフランス語で応答する。
6回	13課 代名動詞、近接未来と近接過去について学び、起きる時間と寝る時間をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
7回	筆記テスト。 自分と家族の日常生活について、フランス語で発表をする練習をする。
8回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。 自分と家族の日常生活について口頭で発表する。

回数	準備学習
1回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: 10課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
2回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: 11課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
3回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: Exercices 3の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
4回	復習: 出来なかった問題をもう一度やってみること。 予習: 12課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
5回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習: 13課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
6回	復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をすること。動詞aller と venir の活用を暗唱すること。 予習: 9~13課の練習問題を見直すこと。(標準学習時間120分)
7回	復習: これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習: 自分と家族の日常生活について口頭発表の練習をすること(標準学習時間40分)
8回	復習: 筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定5級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数 異文化交流
成績評価(合格基準60)	筆記小テスト1回(50%) 最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン 藤田裕二著 白水社
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
注意・備考	辞書を持参すること

	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FB13S020)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
2回	「了」その1を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
3回	「了」その2を紹介し、前置詞を中心に説明する。
4回	進行形の表し方を中心に説明する。
5回	数詞とものの数え方について説明する。
6回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
7回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
8回	これまでの内容のまとめ。最終評価試験。

回数	準備学習
1回	中国語 の内容を確認しておくこと(支が担当のものに限らない)。標準学習時間: 120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
7回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分

講義目的	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的応用能力を養成してもらう。また、異文化理解を深めるために、中国の名勝や中国人の生活習慣などを紹介する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音や構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力と初歩的作文能力を養成する。
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	支の担当する中国語 を履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13S030)
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	2 年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation. 20名以内とし、超過した場合、評価がある。
2 回	Unit 8 The Daily News; Pages 43 - 46
3 回	Unit 8 The Daily News; Pages 47 - 48
4 回	Unit 9 Japan's Low Birth Rate; Pages 49 - 52
5 回	Unit 9 Japan's Low Birth Rate; Pages 53 - 54
6 回	Unit 10 Nuclear Power; Pages 55 - 58
7 回	Unit 10 Nuclear Power; Pages 59 - 60; Practice your presentation
8 回	Final presentation

回数	準備学習
1 回	Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準時間60分
2 回	Before class, look at pages 43 - 46 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
3 回	Before class, look at pages 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
4 回	Before class, look at pages 49 - 52 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
5 回	Before class, look at pages 53 - 54 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
6 回	Before class, look at pages 55 - 58 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
7 回	Before class, look at pages 59 - 60 and look up any words you do not understand. Prepare your presentation. 標準時間120分
8 回	Before class, revise and finalize your presentation. 標準時間120分

講義目的	The lectures will help students learn how to make science-related presentations and how to discuss various topics in English. The students should actively participate in class and improve their ability to express their opinions and ask questions in English. このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
------	---

達成目標	The main goal of this course is for students to learn how to give a presentation in English. Another goal is for students to participate in group discussions in English. Most presentation topics and discussion topics will be science-related. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
成績評価（合格基準）	20% Homework assignments 30% Active participation in class activities. This includes asking and answering questions, and participating in group discussions. 50% Presentations
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presentation Workshop / Craig Smith, Yashushi Tsubota, Yasushige Ishikawa, and Masatake Dantsuji / KINSEIDO Publishing Co., Ltd. / ISBN 978-4-7647-3929-1
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
注意・備考	このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。20名以内とし、超過した場合、評価がある。毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13U010)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13U020)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13U030)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13U040)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13U050)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Presentation: Summer Vacation Students will write and give a presentation about what they did in their summer vacation.
2回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
3回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
4回	Films and TV: Students will practice asking and answering questions about films and TV. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
5回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
6回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
7回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
8回	Review and Test: In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分
4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分

8 回	標準学習時間 120分
講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Cooking, shopping, films and TV, animals, lifestyles, presentation.
成績評価（合格基準60	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディス。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13U060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	グレゴリー・チンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 A (FB13U070)
英文科目名	German II A
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
2 回	第 6 章の練習問題について演習を行う。
3 回	第 6 章の読章について練習する。
4 回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
5 回	第 7 章の練習問題について演習する。
6 回	第 7 章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
7 回	ZU 不定詞と第 8 章の練習問題について説明、演習を行う。
8 回	第 8 章の読章を練習し、最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	ドイツ語 で学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。(標準学習時間 120 分)
2 回	第 6 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
3 回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第 6 章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
4 回	第 7 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
5 回	枠構造、副文を中心に第 7 章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間 120 分)
6 回	第 7 章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
7 回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第 8 章の練習問題 1, 2 を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
8 回	話法の助動詞、未来形、ZU 不定詞の重要事項を整理し、第 8 章の読章を調べておくこと。また、試験の準備をしておくこと。(標準学習時間 120 分)

講義目的	ドイツ語 で学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	辞書の正しい使い方を身につけ、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13V010)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13V020)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
2 回	Unit 7 Communication The class will discuss personal communication in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
3 回	Unit 7 Communication The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations talking about communication and practice in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
4 回	Unit 8 Moving Forward The class will discuss long-and short-term plans in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
5 回	Unit 8 Moving Forward The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations talking about their plans and practice in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
6 回	Unit 9 Types of Clothing The class will discuss clothing in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
7 回	Unit 9 Types of Clothing The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations talking about clothing materials and practice in pairs. Review Units 7, 8, and 9. The students will review the information from units 7, 8 and 9.
8 回	Review and Final Test.

回数	準備学習
1 回	Bring the textbook, notebook and pencil to the class. Preview Unit 7 and look up new vocabulary. (準備学習時間 6 0 分)
2 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間 1 2 0 分)

3 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間 120 分)
4 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間 120 分)
5 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間 120 分)
6 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間 120 分)
7 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間 120 分)
8 回	Review Units 7, 8, and 9 in preparation for the Final Test or Midterm Test. (準備学習時間 180 分)
13 回	

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing

成績評価 (合格基準) Grades will be based on the following. Homework

	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Final Test - 70%
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 発信英語IA・IB・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 実用英語, 専門英語IA・IB・IIA・IIB, 応用英語IA・IB・IIA・IIB、TOEICセミナー
教科書	World English 1 Second edition / CENGAGE Learning / 978-1-285-84869-3
参考書	None needed. 講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	Situations will be given and the students will make a conversation. The students will present it in front of the class and the teacher will give feedback. 毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13V030)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13V040)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13V050)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Presentation: Summer Vacation Students will write and give a presentation about what they did in their summer vacation.
2回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
3回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
4回	Films and TV: Students will practice asking and answering questions about films and TV. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
5回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
6回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
7回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
8回	Review and Test: In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分
4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分

8 回	標準学習時間 120分
講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Cooking, shopping, films and TV, animals, lifestyles, presentation.
成績評価（合格基準60	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用 英語 TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディス。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13V060)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	グレゴリー・チンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 7 At home Pages 42 to 44
3 回	Unit 7 At home Pages 45 to 47
4 回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50
5 回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53
6 回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56
7 回	Unit 9 Popular sports Pages 57 to 59
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 42 to 44 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be su

	re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 60 and 61. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 60 and 61. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 A (FB13W010)
英文科目名	German II A
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
2 回	第 6 章の練習問題について演習を行う。
3 回	第 6 章の読章について練習する。
4 回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
5 回	第 7 章の練習問題について演習する。
6 回	第 7 章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
7 回	Z U 不定詞と第 8 章の練習問題について説明、演習を行う。
8 回	第 8 章の読章を練習し、最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	ドイツ語 で学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
2 回	第 6 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
3 回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第 6 章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
4 回	第 7 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
5 回	枠構造、副文を中心に第 7 章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
6 回	第 7 章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
7 回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第 8 章の練習問題 1, 2 を調べておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
8 回	話法の助動詞、未来形、Z U 不定詞の重要事項を整理し、第 8 章の読章を調べておくこと。また、試験の準備をしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)

講義目的	ドイツ語 で学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	辞書の正しい使い方を身につけ、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 1 0 0 % により成績を評価し、6 0 % 以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 A (FB13W020)
英文科目名	French II A
担当教員名	石井成人* (いしいなるひと*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	フランス語後期授業ガイダンス をする。
2回	人称代名詞の学習 をする。
3回	テキスト本文、練習問題で演習 をする。
4回	代名動詞の学習 をする。
5回	テキスト本文、練習問題で演習 をする。
6回	過去形1・複合過去形を学習 をする。
7回	過去形2・半過去形を学習 をする。
8回	過去形のまとめ、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前期内容の確認、復習 をすること。(標準学習時間60分)
2回	前期内容の確認、復習 をすること。(標準学習時間60分)
3回	人称代名詞の復習 をすること。(標準学習時間60分)
4回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
5回	代名動詞の活用と用法の復習 をすること。(標準学習時間60分)
6回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
7回	複合過去形の復習 をすること。(標準学習時間60分)
8回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習していく。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語文法の基礎を知ること、フランス語の発音ができるようになること、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をすること、またさらにフランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来ることを目指す。
キーワード	フランス語、外国語
成績評価(合格基準60%)	課題(30%)、複数回の小試験(40%)、最終評価試験(30%)の総合評価
関連科目	フランス語Iを履修していることが望ましい。
教科書	教室にてプリント資料配布予定
参考書	仏和辞書(例 プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど) 仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
注意・備考	講義内容は前期に続く内容になるため、前期受講者、もしくはフランス語初級既習者が後期フランス語を受講するのがのぞましい。 小試験について・・・授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FB13X020)
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	2年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
2回	Unit 7 First Be Sure to ... Pages 44 to 46 and get into pairs to discuss conversation topics
3回	Unit 7 First Be Sure to ... Pages 47 to 49 and work on 1st conversation
4回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 52 and work on 1st conversation
5回	Unit 8 Step by Step Pages 53 to 55 and present your conversation
6回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 58 and work on 2nd conversation
7回	Unit 9 Let Me Explain Pages 59 to 61 and work on 2nd conversation
8回	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 64 and present your conversation with your partner.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over pages 2 to 7 in the textbook to review how it will be used. 標準時間60分
2回	Before class look over pages 44 to 46 and look up any words you do not understand. Think about conversation topics you think are needed when at a academic conference in a foreign country. After class review what was covered and do the homework assigned. 標準時間120分
3回	Before class look over pages 47 to 49 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work with your partner on your conversation. 標準時間120分
4回	Before class look over pages 50 to 52 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation 標準時間120分
5回	Before class look over pages 53 to 55 and look up any words you do not understand. Practice your conversation with your partner. After class review what was covered and do the homework assigned. Discuss your next conversation topic with your partner. Think about your presentation topic. 標準時間120分
6回	Before class look over pages 56 to 58 and lo

	ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Think about your presentation topic. 標準時間120分
7 回	Before class look over pages 59 to 61 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Start working on your presentation. 標準時間120分
8 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Practice your conversation with your partner. After class review what was covered and do the homework assigned. Continue working on your presentation. 標準時間120分
9 回	
1 2 回	

講義目的	This course aims to have students be able give more detailed presentations and answer questions about their presentation. Students will be required to ask questions about other presentations. How to explain graphs and charts will be covered. They will be expected to actively participate in class and refine their ability to express themselves in English. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	he goal of this course is to be able to ask and answer questions based on a presentation being given or being made in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy King et. al. MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	During orientation explanation will be given. These courses are for intermediate and advanced students. The students should be able to use Power Point to make their presentations

	<p>.</p> <p>20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。</p> <p>毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p>
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FV13F110)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	チェチャンオク* (ちえちゃんおく*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル Bの復習 第7課 韓国語の「それは何ですか。」について学習し、それに関する文型練習を行う。 ハングル Aも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル A・Bで学習した内容を復習し、教科書の第7課から授業を始める予定である。1つの課を2～3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
2回	第7課 韓国語の「それは何ですか。」を応用し、実際に韓国語で会話練習を行う。
3回	第8課 韓国語の「日曜日に何をしますか？」について学習し、うちとけた「です。ます。」体を作る反復練習を行う。
4回	第8課 韓国語の「日曜日に何をしますか？」を復習し、様々な用言のうちとけた丁寧形を作る復習を行う。
5回	韓国語の漢数詞について学習する。
6回	韓国語の固有数詞について学習する。
7回	数詞を使って、日にちや時間を尋ねる練習を行う。また、教科書76ページや77ページの表現を覚え、実際に買い物する時の表現について学習する。
8回	ハングル Aの復習とまとめ(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	ハングル A・Bで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングル Bと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあわせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
2回	前回の復習と教科書43ページから45ページまでを音読しておくこと。
3回	前回の復習と教科書46ページから49ページまでを音読しておくこと。
4回	前回の復習と教科書51ページから54ページまでを音読しておくこと。
5回	前回の復習と教科書55ページを音読しておくこと。
6回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
7回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
8回	前回の復習と教科書58ページを音読しておくこと。

講義目的	ハングル Aおよび Bを履修して、ハングル文字の読み書きがある程度出来るようになった学生を対象にしたクラスである。まずは初級レベルの会話能力を身につけたのち、より具体的な状況に即した日常会話能力を習得するため、「電話での会話」「否定形の作り方」など、実際の会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	ハングル Aの授業を通じて、かしこまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体を自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
成績評価(合格基準60%)	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
関連科目	ハングル A、ハングル B、ハングル B
教科書	最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890
参考書	朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234 (これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。)
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。

注意・備考	
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G110)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	トビーカーティス (とびーかーていす)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ 5 つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6 回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7 回	Stage 1～5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G120)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	マイケル ライオン リグ ェラ* (リヴえらまいけるらいあん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ 5 つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6 回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7 回	Stage 1～5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G130)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	門田シルバルー＊(かどたしるばるー＊)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7回	Stage 1～5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価(合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G140)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ガリーバード* (がリーばーど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ 5 つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6 回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7 回	Stage 1～5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G150)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	鳥生クリスティーン* (とりゅうくりすていん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6 回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7 回	Stage 1~5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G160)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	渡辺 ミー ジェン ガルシア* (わたなべめりーじゅーんがるしあ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ 5 つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6 回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7 回	Stage 1～5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 A (FV13G170)
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリュー デイビット ストレンジ* (あんどりゅーでいびつとすとれんじ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ 5 つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。肯定文、否定文における後に続く語句の省略を復習する。
6 回	Stage 5 中学生・高校生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。可算名詞と不可算名詞を復習する。
7 回	Stage 1～5のフレーズのバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 39) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 40) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 47-48) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 49) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 67-69) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 70-71) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	1. 様々なバリエーションで使える英会話フレーズを150程度自然に使う・理解することができる。 2. 文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 3. 関連質問や追加情報などの会話ストラテジーを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話なるほどフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757402430 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FV13K110)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	菅未帆* (すがみほ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	第十一課 「也」と「都」・実現の「了」・副詞の「不」と「没」・前置詞「在」を学ぶ。
3回	第十二課 時刻・変化の「了」・反復疑問文・動詞の重ね型を学ぶ。
4回	第十二課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十四課 持続の「着」・方位詞・できるの「会」「能」「可以」を学ぶ。
6回	第十五課 結果補語・方向補語・「得」を学ぶ。
7回	第十六課 様態補語・「又～又～」・比較の「比」を学ぶ。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習しておくこと。
3回	第十一課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十三課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
6回	第十四課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	第十五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
8回	第十一課から第十六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 Aおよび Bの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話することができる」ようになる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ! ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	デイリー・コンサイス中日・日中辞典/杉本達矢他/三省堂/4385121680:初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/978-4255001135:クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/4385121753:中国語辞典/伊地智善継/白水社/4560000824:C D2枚付 改訂版 合格奪取! 中国語検定 準4級 トレーニングブック/載暁旬/アスク出版/4866390573:その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。(メールアドレスは講義初回に公開する)
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FV13Q110)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	宮田さつき＊(みやたさつき＊)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	第十一課 「也」と「都」・実現の「了」・副詞の「不」と「没」・前置詞「在」を学ぶ。
3回	第十二課 時刻・変化の「了」・反復疑問文・動詞の重ね型を学ぶ。
4回	第十二課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十四課 持続の「着」・方位詞・できるの「会」「能」「可以」を学ぶ。
6回	第十五課 結果補語・方向補語・「得」を学ぶ。
7回	第十六課 様態補語・「又～又～」・比較の「比」を学ぶ。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習しておくこと。
3回	第十一課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十三課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
6回	第十四課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	第十五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
8回	第十一課から第十六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 Aおよび Bの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話することができる」ようになる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ!ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/ISBN-13: 978-425500113 5: クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典/伊地智善継/白水社/ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 http://www.chuken.gr.jp/
試験実施	実施する

科目名	ハングル A (FV13Q120)
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	チェユンジョン* (ちえゆんじょん*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル Bの復習 第7課 韓国語の「それは何ですか。」について学習し、それに関する文型練習を行う。 ハングル Aも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル A・Bで学習した内容を復習し、教科書の第7課から授業を始める予定である。1つの課を2～3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
2回	第7課 韓国語の「それは何ですか。」を応用し、実際に韓国語で会話練習を行う。
3回	第8課 韓国語の「日曜日に何をしますか?」について学習し、うちとけた「です。ます。」体を作る反復練習を行う。
4回	第8課 韓国語の「日曜日に何をしますか?」を復習し、様々な用言のうちとけた丁寧形を作る復習を行う。
5回	韓国語の漢数詞について学習する。
6回	韓国語の固有数詞について学習する。
7回	数詞を使って、日にちや時間を尋ねる練習を行う。また、教科書76ページや77ページの表現を覚え、実際に買い物する時の表現について学習する。
8回	ハングル Aの復習とまとめ(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	ハングル A・Bで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングル Bと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあわせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
2回	前回の復習と教科書43ページから45ページまでを音読しておくこと。
3回	前回の復習と教科書46ページから49ページまでを音読しておくこと。
4回	前回の復習と教科書51ページから54ページまでを音読しておくこと。
5回	前回の復習と教科書55ページを音読しておくこと。
6回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
7回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
8回	前回の復習と教科書58ページを音読しておくこと。

講義目的	ハングル Aおよび Bを履修して、ハングル文字の読み書きがある程度出来るようになった学生を対象にしたクラスである。まずは初級レベルの会話能力を身につけたのち、より具体的な状況に即した日常会話能力を習得するため、「電話での会話」「否定形の作り方」など、実際の会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	ハングル Aの授業を通じて、かしこまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体を自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
成績評価(合格基準60%)	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
関連科目	ハングル A、ハングル B、ハングル B
教科書	最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890
参考書	朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234 (これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。)
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。

注意・備考	
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V111)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	田口純(たぐちあつし)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3 回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4 回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5 回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6 回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7 回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8 回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2 回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3 回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4 回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp.

	14-19 の課題を行っておくこと。
5 回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6 回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7 回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8 回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	<p>総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成する。</p>
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>

キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V121)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	神村伸子* (かみむらのぶこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3 回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4 回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5 回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6 回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7 回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8 回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2 回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3 回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4 回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5 回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6 回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7 回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8 回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V131)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	高橋伸二* (たかはししんじ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3 回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4 回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5 回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6 回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7 回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8 回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2 回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3 回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4 回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5 回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6 回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7 回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8 回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V141)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	松本喜一郎* (まつもと ときいちろう*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3 回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4 回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5 回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6 回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7 回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8 回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2 回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3 回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4 回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5 回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6 回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7 回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8 回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V151)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	リヴェラ陽子* (リヴェらようこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3 回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4 回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5 回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6 回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7 回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8 回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2 回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3 回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4 回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5 回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6 回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7 回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8 回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V161)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	藤倉晶子* (とうくらあきこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3 回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4 回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5 回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6 回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7 回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8 回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2 回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3 回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4 回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5 回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6 回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7 回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8 回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V171)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	菅開* (かんひらき*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 A (FV13V181)
英文科目名	Industry and Humans A
担当教員名	松原加純* (まつばらかずみ*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 1: Let's Clean Up! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 2: Human Society 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 3: Express Yourself with Emoji! 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 4: Good Sleep, Good Health 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 5: Job Interview Success 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
7回	Unit 6: Dress Your Own Way 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 2-7 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 1 の pp. 2-7 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 8-13 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 2 の pp. 8-13 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 14-19 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 3 の pp. 14-19 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 20-25 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 4 の pp. 20-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 26-31 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 5 の pp. 26-31 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 32-37 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 6 の pp. 32-37 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル(スキミング)や特定の情報を探すためのスキル(スキミング)を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成
------	--

	する。
達成目標	<p>文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力がつくこと。</p> <p>英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキミング）を身につけること。</p> <p>異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できること。</p> <p>書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができること</p> <p>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, skimming, scanning
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	中国語 A (FV13W111)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	張永慶* (ちょうえいけい*)
対象学年	1年
開講学期	秋1
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	第十一課 「也」と「都」・実現の「了」・副詞の「不」と「没」・前置詞「在」を学ぶ。
3回	第十二課 時刻・変化の「了」・反復疑問文・動詞の重ね型を学ぶ。
4回	第十二課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十四課 持続の「着」・方位詞・できるの「会」「能」「可以」を学ぶ。
6回	第十五課 結果補語・方向補語・「得」を学ぶ。
7回	第十六課 様態補語・「又～又～」・比較の「比」を学ぶ。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習しておくこと。
3回	第十一課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十三課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
6回	第十四課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	第十五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
8回	第十一課から第十六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 Aおよび Bの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話することができる」ようになる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ! ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/ISBN-13: 978-425500113 5: クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典/伊地智善継/白水社/ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 http://www.chuken.gr.jp/
試験実施	実施する